

バーコード印刷 Pro3

画面・各部の説明

よくあるお問い合わせ

※シリアルナンバーは、同梱されている
取り扱い説明書の表紙に記載されています。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。

※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

画面・各部の説明

メニュー画面	2
バーコード作成画面.....	3～9
バーコード印刷メニュー画面.....	10
用紙選択画面(一覧表示).....	10
用紙追加画面.....	11
ファイル選択画面.....	12
デザイン画面.....	13～36
画像書出画面.....	36
印刷プレビュー画面.....	37
CSVエディタ	38
シリアルメーカー.....	39

よくあるお問い合わせ.....	40～48
-----------------	-------

お問い合わせ窓口.....	49～50
---------------	-------

画面・各部の説明

メニュー画面

「バーコード印刷Pro3」を起動すると、下のような画面が表示されます。



バーコード作成

バーコードを作成画面を表示します。
バーコードを作成、画像で保存する時に使用します。

バーコード印刷

バーコード印刷メニュー画面を表示します。
バーコードを作成して、ラベル等に印刷することができます。

CSVファイル作成

CSVエディタを起動します。
差込印刷で使用するCSVファイルを作成することができます。

シリアルナンバー作成

シリアルメーカーを起動します。
シリアルナンバーを作成することができます。

終了

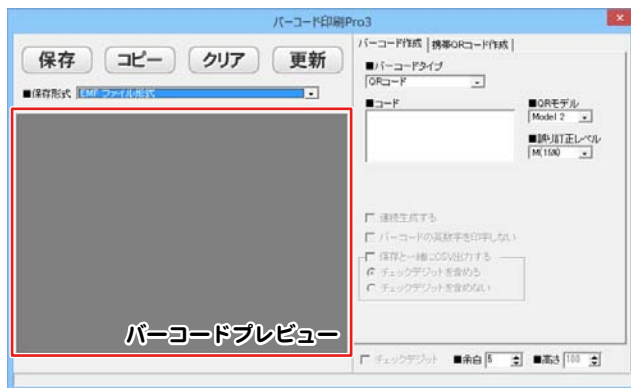
「バーコード印刷Pro3」を終了します。

画面・各部の説明

バーコード作成画面

バーコード
作成

ボタンをクリックすると、下のような画面が表示されます。



保存

作成したバーコードを画像ファイルとして保存します。

コピー

作成したバーコードをクリップボードにコピーします。

クリア

バーコードプレビューに表示されているバーコードをクリアします。

更新

バーコード編集画面で設定した内容をもとにバーコードを更新してバーコードプレビューに表示します。

■保存形式

作成したバーコードを保存する際の形式をEMF形式、またはBMP形式から選択します。

バーコードプレビュー

作成したバーコードが表示されます。



バーコード作成

バーコードを作成します。

バーコードタイプ

▼をクリックして、作成するバーコードのタイプを選択します。

●QRコード

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

画面・各部の説明

バーコード作成 | 携帯QRコード作成 |

■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル
Model 2

■誤り訂正レベル
M(15%)

☐ 連続生成する
☐ バーコードの英数字を印字しない
☐ 保存と一緒にCSV出力する
☒ チェックデジットを含める
☐ チェックデジットを含めない

☐ チェックデジット ■余白 5 ■高さ 100

●EAN-13 (JAN-13)

■コード

■EAN-13はチェックデジットが自動的に追加されるため12桁入力してください

コード

バーコードの内容を入力します。

●EAN-8 (JAN-8)

■コード

■EAN-8はチェックデジットが自動的に追加されるため7桁入力してください

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-A

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-E

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODABAR

■コード

■スタートキャラクタ ■ストップキャラクタ

A

A

コード

バーコードの内容を入力します。

スタートキャラクタ

▼をクリックして、スタートキャラクタを選択します。

ストップキャラクタ

▼をクリックして、ストップキャラクタを選択します。

●ITF

☐ ベアラバー

■コード

ベアラバー

チェックを入れると、ベアラバー（ITFバーコードを囲む黒枠線）を印刷します。

コード

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明

バーコード作成 | 携帯QRコード作成 |

■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル
Model 2

■誤り訂正レベル
M(15%)

☐ 連続生成する
☐ バーコードの英数字を印字しない

☐ 保存と一緒にCSV出力する
☒ チェックデジットを含める
☐ チェックデジットを含めない

☐ チェックデジット ■余白 5 ■高さ 100

●STF

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE39

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE93

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE128

■コードセット

A

■コード

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●EAN-128

■コードセット

A

■コード

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●MaxiCode

■文字列

■MaxiCodeモード

Mode2

文字列

バーコードの内容を入力します。

MaxiCodeモード

▼をクリックして、MaxiCodeモードを選択します。

画面・各部の説明

バーコード作成 | 携帯QRコード作成 |

■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル
Model 2

■誤り訂正レベル
M(15%)

☐ 連続生成する
☐ バーコードの英数字を印字しない

☐ 保存と一緒にCSV出力する
☒ チェックデジットを含める
☐ チェックデジットを含めない

☐ チェックデジット ■余白 5 ■高さ 100

●PDF417

■文字列

■モデル
Standard

文字列

バーコードの内容を入力します。

モデル

▼をクリックして、モデルを選択します。

●Data Matrix

■文字列

■Data Matrixモデル
Square

文字列

バーコードの内容を入力します。

Data Matrixモデル

▼をクリックして、Data Matrixモデルを選択します。

●郵便カスタマーコード

■郵便番号

■カスタマーコードサイズ
10

■住所

郵便番号

郵便番号を入力します。

カスタマーコードサイズ

▲▼をクリックして、カスタマーコードサイズを入力します。

住所

住所を入力します。

●ISBN (13桁)

■コード

■ISBN(13桁)はチェックデジットが自動的に追加されるため12桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明

●バーコード作成共通項目 (使用できない場合は灰色で表示されます。)

連続生成する

チェックを入れると、バーコードが連続で生成されます。

バーコードの英数字を印字しない

チェックを入れると、バーコードに英数字を印字しません。

保存と一緒にCSV出力する

チェックを入れると、バーコードを画像として保存する際に指定したフォルダにコードの一覧をCSVファイルとして保存します。

●共通項目

チェックデジット

チェックを入れると、チェックデジットが生成されます。

※バーコードタイプにより、チェックデジットの有無はそれぞれ違います。

余白

▲▼をクリックして、余白のサイズを選択します。

高さ

▲▼をクリックして、バーコードの高さを選択します。

画面・各部の説明

バーコード作成 携帯QRコード作成

■キャリア選択
● docomo SoftBank / au

■作成タイプ
電話帳登録 フォーマット登録 メール送信 文字列

■名前
フリガナ
TEL
TEL-AV
メールアドレス
誕生日(yyyymmdd形式)

■ニックネーム
メモ
住所
URL

携帯QRコード作成

携帯QRコードを作成します。

キャリア選択

携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ

携帯QRコードを作成するタイプを選択します。

ドコモ

●電話帳登録

■名前
フリガナ
TEL
TEL-AV
メールアドレス
誕生日(yyyymmdd形式)

■ニックネーム
メモ
住所
URL

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL-AV

電話帳登録するテレビ電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

ニックネーム

電話帳登録するニックネームを入力します。

誕生日

電話帳登録する誕生日を入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

住所

電話帳登録する住所を入力します。

URL

電話帳登録するURLを入力します。

ドコモ

●ブックマーク登録

■サイト名
URL

サイト名

ブックマーク登録するサイト名を入力します。

URL

ブックマーク登録するURLを入力します。

ドコモ

●メール送信

■宛先
件名
本文

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

画面・各部の説明

バーコード作成 携帯QRコード作成

■キャリア選択
● docomo
○ SoftBank / au
■作成タイプ

電話帳登録 アットマーク登録 メール送信 文字列

■名前
■フリガナ
■TEL
■TEL-AV
■メールアドレス
■生年日 (yyyymmdd形式)
■ニックネーム
■メモ
■住所
■URL

ドコモ ●文字列

■本文
本文を入力します。

SoftBank / au

●電話帳登録

■名前
■フリガナ
■TEL 1
■TEL 2
■TEL 3
■メールアドレス1
■メールアドレス2
■メールアドレス3
■メモ

名前
電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ
電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL 1
電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 2
電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 3
電話帳登録する電話番号を入力します。

メールアドレス 1
電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス 2
電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス 3
電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メモ
電話帳登録するメモを入力します。

SoftBank / au

●メール送信

■宛先
■件名
■本文

宛先
メールを送信する宛先を入力します。

件名
送信するメールの件名を入力します。

本文
送信するメールの本文を入力します。

SoftBank / au

●文字列

■本文
本文を入力します。

画面・各部の説明

バーコード印刷メニュー画面



ボタンをクリックすると、下のような画面が表示されます。



新規作成

用紙選択画面を開きます。

開く

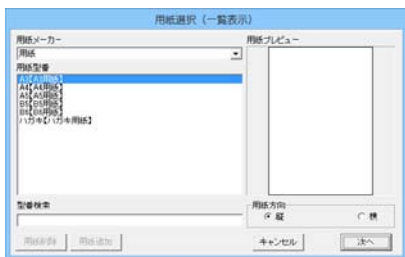
保存したデザインのファイルを開きます。

終了

バーコード印刷メニューを閉じます。

用紙選択画面 (一覧表示)

用紙選択画面 (一覧表示) では、各メーカーやユーザーが設定した用紙一覧から使用する用紙を選択することができます。



用紙メーカー

使用するラベル用紙のメーカーを選択します。

▼をクリックするとメーカーの一覧が表示されます。

用紙型番

用紙メーカーを選択すると、収録されている用紙の型番の一覧が表示されます。

型番検索

文字を入力して、用紙を検索することができます。

用紙削除

ユーザー設定で登録してある用紙データを削除します。

用紙追加

用紙追加画面を表示します。

(詳細は11ページをご覧ください)

用紙プレビュー

選択した用紙のイメージが表示されます。

用紙方向

縦向き 用紙方向を縦向きにします。

横向き 用紙方向を横向きにします。

キャンセル

設定した内容をキャンセルして前の画面に戻ります。

次へ

選択した用紙でデザイン画面を表示します。

画面・各部の説明

用紙追加画面

用紙追加画面では、本ソフトに収録されていないラベル用紙などを使用する際に、用紙サイズを設定して登録します。



ネームラベル系



特殊系

作成タイプ

ネームラベル系

すべてのラベルサイズが同じ用紙を追加する場合に選択します。

特殊系

ラベルサイズが異なる用紙を追加する場合に選択します。

用紙のサイズ

A3・A4・A5・B5・B6・ハガキサイズにチェックを入れて用紙を選択します。

用紙名

追加する用紙の名前を入力します。

用紙設定 (ネームラベル系)

幅

ラベル一枚の幅のサイズを入力します。

高さ

ラベル一枚の高さのサイズを入力します。

上/下/左/右余白

ラベルの余白のサイズを入力します。

列数

ラベルの列数を入力します。

段数

ラベルの段数を入力します。

用紙設定 (特殊系)

ラベル数

▼をクリックして、ラベルの形を選択します。

XX番目タブ

ラベル一枚の幅のサイズを入力します。

外形

▼をクリックして、ラベルの形を選択します。

幅

ラベルの幅を入力します。

高さ

ラベルの高さを入力します。

左から

ラベルの左端からの位置を入力します。

上から

ラベルの上からの位置を入力します。

プレビュー

ボタンをクリックすると、設定した内容を用紙プレビューに表示します。

用紙プレビュー

設定した内容を用紙プレビューに表示して確認することができます。

用紙追加

設定した内容の用紙を追加します。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、用紙追加画面を閉じます。

画面・各部の説明

ファイル選択画面



<< 前ページ

現在表示されている前のページのファイル一覧を表示します。

次ページ >>

現在表示されている次のページのファイル一覧を表示します。

デザインを初期化する

選択したファイルを初期化（内容がない状態に）します。

ファイル名を編集する

選択したファイルのファイル名を編集します。

ファイル一覧

ファイルの一覧が表示されます。

バックアップを作成する

ファイルのバックアップを作成します。

バックアップから復元する

作成したバックアップからファイルを復元します。

OK

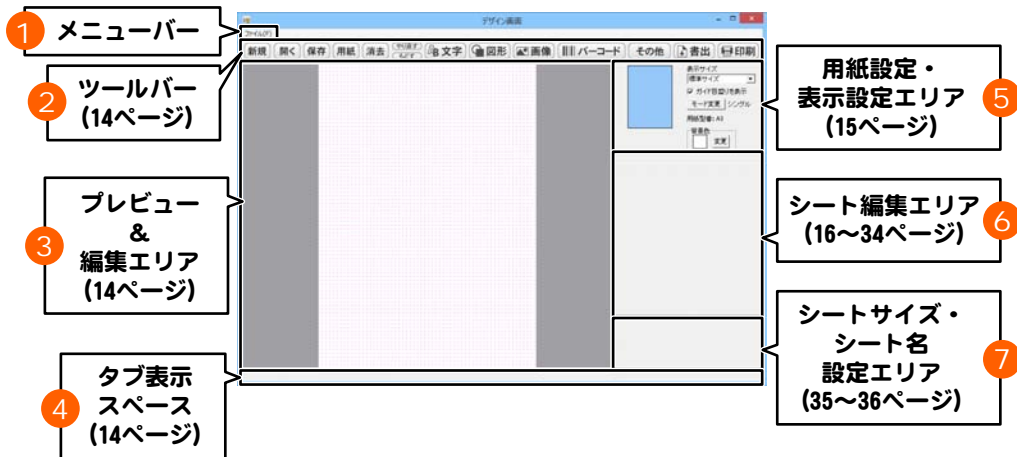
選択したファイルを開きます。

キャンセル

ファイルを開かずに、ファイル選択画面を閉じます。

画面・各部の説明

デザイン画面



1 メニューバー

ファイル(F)

新規作成(N)

用紙変更(C)

開く(O)

保存(S)

終了(Q)

新規作成

新しくデザインを作成します。

用紙変更

用紙を変更します。

開く

作成（保存）したファイルを開きます。

保存

作成したデザイン、ラベルなどを保存します。

終了

デザイン画面を閉じます。

画面・各部の説明

2 ツールバー

新規

用紙選択画面が表示されます。
用紙を選択して新しくデザインを作成します。

保存

作成したデザインを保存します。

消去

現在、編集中のデザインを消去します。

もどす

行った作業の1つ前の作業に戻ります。

図形

デザインに図形を追加します。
(詳細は18ページをご参照ください)

バーコード

デザインにバーコードまたは携帯QRコードを追加します。
(詳細は20～26ページをご参照ください)

書出

作成・保存したデザインを画像ファイル
(JPEG/BMPファイル)、またはPDFに書き出します。印刷設定をして、印刷を行います。

開く

作成・保存したデザインのファイルを開きます。

用紙

用紙選択画面が開き、使用する用紙を変更します。

やり直す

「もどる」によって変更した作業を1つやり直します。

AB文字

デザインに文字または特殊文字を追加します。
(詳細は16～18ページをご参照ください)

画像

デザインに画像を追加します。
(詳細は19～20ページをご参照ください)

その他

デザインに「格子模様」、「連番」または「CSV差込文字」を追加します。
※マルチモードでは、連番またはCSV差込機能は使用できません。
「CSVエディタ」を選択すると、付属ソフトの「CSVエディタ」が起動します。
(詳細は38ページをご参照ください)

印刷

印刷プレビュー画面を表示します。

3 プレビュー&編集エリア

作成時、ここにプレビュー（印刷イメージ）が表示されます。
ここから直接、シート位置の調整やサイズ調整などの編集作業も行います。

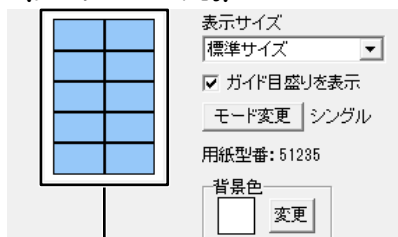
4 タブ表示スペース

追加したシートのタブがこのスペースに表示されます。
右クリックで、選択しているタブのシート削除、シートの順番を変更できます。

画面・各部の説明

5 用紙設定・表示設定エリア

〈シングルモード時〉



用紙プレビュー

用紙プレビュー

現在デザインしている用紙の部分が青色で表示されます。

表示サイズ

▼をクリックして、プレビュー&編集エリアの表示サイズを設定します。

ガイド目盛りを表示

チェックを入れると、プレビュー&編集エリアにガイドを表示します。

モード変更

シングルモード↔マルチモードのモード変更を行います。

初期設定では、シングルモードになっています。

シングル(モード)

一枚の用紙に複数面付されているラベル用紙などに、同じデザインを印刷する場合に使用します。

一枚の用紙全体にデザインをする時などは、シングルモードのままで行ってください。

シングルモードでは、連番またはCSV差込機能が使用できます。

用紙型番

現在デザインしている用紙の型番が表示されます。

背景色

用紙に背景の色を設定します。色を変更するには、**変更** ボタンをクリックして色を選択します。

(初期設定では、白になっています。)

〈マルチモード時〉



用紙プレビュー

用紙プレビュー

現在デザインしている用紙の部分が青色で表示されます。

コピー

表示しているデザインをコピーします。

全面に貼付

コピーしたデザインをすべての面に貼り付けます。

削除

表示しているデザインを削除します。

貼付

コピーしたデザインを、表示している面に貼り付けます。

モード変更

シングルモード↔マルチモードのモード変更を行います。

マルチ(モード)

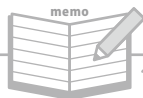
一枚の用紙に複数面付されているラベル用紙などで、各々の面に違うデザインを印刷したい場合に使用します。

連番またはCSV差込機能は使用できません。

画面・各部の説明

6 シート編集エリア

文字、特殊文字、画像、図形、バーコード、携帯QR、格子模様、連番差込、CSV差込の各シートの詳細の編集と設定を行います。



シートとは？



データが何も入っていないシート



画像データを挿入したシート

文字、特殊文字、画像、図形、バーコード、携帯QR、格子模様、連番差込、CSV差込の各ボタンをクリックすると、プレビュー&編集エリアに左記のような点線の枠が表示されます。
この点線の枠を「シート」とよびます。
文字、特殊文字、画像、図形、バーコード、携帯QR、格子模様、連番差込、CSV差込をデザインに挿入する時は、この点線の枠の中に各データが入ります。
サイズや位置、階層は自由に変更することができます。
デザインはこのシートの集まりで形成されています。

○文字シート



ボタンをクリックして、表示されるメニューから「文字」を選択すると、文字シートを配置することができます。文字シートはデザインに文字を入力したい時に使用します。

文字シート1 **シート名**

文字シート
ここに文字列を入力してください

文字揃え
☒ 左揃え ☐ 中央揃え ☐ 右揃え

文字間
0.0

フォントの設定
フォント名 MSゴシック サイズ 8
フォント色 太字 斜体 下線
変更 B I U 縦書き
文字を回転する
☒ 通常 ☐ 逆さ ☐ 左回り ☐ 右回り

シート名

シート名が表示されます。

文字入力欄

文字を入力する欄です。改行もできますので、デザインのサイズに合わせて文字の長さを調整してください。

文字揃え

左揃え、中央揃え、右揃えから選択します。

文字間

▲▼をクリックして、文字と文字の間の広狭を数値設定します。

フォントの設定

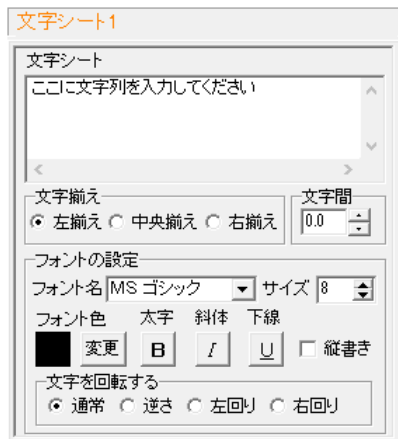
フォント名

▼をクリックして、表示されるフォント名一覧からデザインに配置する文字のフォントを選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているフォントと本ソフトに収録されているフォントをお使いいただけます。

サイズ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに配置するフォントのサイズを設定します。

画面・各部の説明



フォント色

文字の色を設定します。**変更** ボタンをクリックするとカラーパレットが表示されますので、好きな色を選択して **OK** ボタンをクリックしてください。

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → *あいう*

下線

文字に下線を付けます。 あいう → あいう

縦書き

チェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きにします。

※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

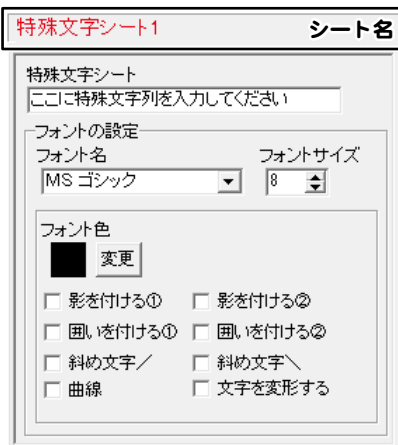
文字を回転する

「逆さ」、「右回り」（右へ90度）、「左回り」（左へ90度）から選択して、文字を回転させます。「通常」を選択すると、元に戻ります。

○特殊文字シート



ボタンをクリックして、表示されるメニューから「特殊文字」を選択すると、特殊文字シートを配置することができます。特殊文字シートは、デザインに特殊文字を挿入したい時に使用します。



シート名

シート名が表示されます。

特殊文字入力欄

文字を入力します。文字を変形する場合は全角20文字、半角40文字まで入力できます。

フォントの設定

フォント名

▼をクリックして、表示されるフォント名一覧からデザインにを入力する文字のフォントを選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているフォントと本ソフトに収録されているフォントをお使いいただけます。

フォントサイズ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに配置するフォントのサイズを設定します。

フォント色

文字の色を変更します。**変更** ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択して、**OK** ボタンをクリックしてください。

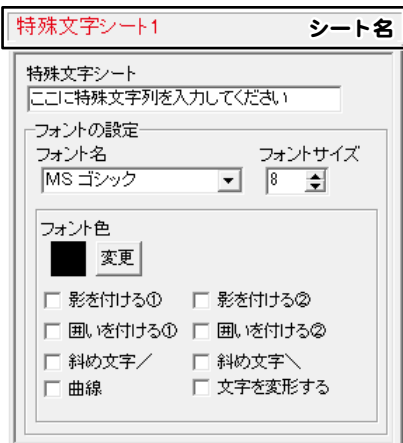
影の色（影をつける①②チェック時に表示）

影の色を設定します。

囲いの色（囲いを付ける①②チェック時に表示）

囲いの色を設定します。

画面・各部の説明



影をつける①②

チェックを入れると、文字に影をつけた効果が適用されます。

囲いを付ける①②

チェックを入れると、文字に囲いをつけた効果が適用されます。

斜め文字／

チェックを入れると、文字を右上がりの斜めに並べた効果が適用されます。

斜め文字＼

チェックを入れると、文字を左上がりの斜めに並べた効果が適用されます。

曲線

チェックを入れると、文字を曲線に並べた効果が適用されます。

文字を変形する

チェックを入れると、文字を変形した効果が適用されます。

○図形シート



ボタンをクリックすると、図形シートを配置することができます。

図形シートは、デザインに図形（線・四角・丸）を配置したい時に使用します。



シート名

シート名が表示されます。

種類選択

デザインに配置したい図形を選択します。

図形シートを作成した時は縦線になっていますので、他の図形に変更したい場合は、他の図形のボタンをクリックしてください。

図形の設定

色

図形の色を変更します。変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択してください。

線の太さ

▲▼ボタンをクリックして数値を変更し、図形の線の太さを設定します。

線の種類

▼ボタンをクリックして線の種類を選択します。

線の種類は、「実線、点線、破線、一点鎖線、二点鎖線」です。点線、破線、鎖線は、線の太さが「1」の時のみ設定できます。

画面・各部の説明

○画像シート



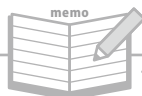
ボタンをクリックすると、画像シートを配置することができます。

画像シートはデザインに写真や素材を配置したい時に使用します。

シートに読み込む画像は、収録されている素材や保存している画像ファイルを読み込む以外に、TWAIN機器から取り込んだり、クリップボードから貼り付けをすることができます。

読み込んだ画像は、透明色を指定して透過することができます。

※本ソフトで読み込める画像の形式はJPEG/BMP/PNG形式です。



クリップボードとは？

コピーや切り取り操作を行なったデータを一時的に保存する一時保管所です。

操作画面上で対象となる文字列や画像を指定してコピーや切り取りなどを行なうと、対象となったデータはここに保存されます。

貼り付け操作をすると、ここに保存されているデータが画面上の指示した位置に貼り付けられます。

一度クリップボードに登録されたデータは他のデータが入ってくるまで保存されているので、同じデータを別の場所に何度も貼り付けることが可能です。

シート名

シート名が表示されます。

画像プレビュー

読み込んだ画像が表示されます。

☐ 画像の比率を固定する

チェックボックスにチェックを入れると、読み込んだ画像が元の画像と同じ縦横比になります。

☐ 透明にする色を設定する

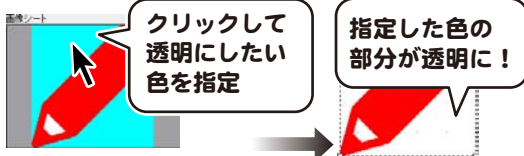
チェックボックスにチェックを入れると「透明色」で指定した色を透明にすることができます。

透明色

デザインに配置する画像の中の1色を透明にすることができます。

画像プレビューをクリックして指定した色が口の中に表示されます。

「☐ 透明にする色を設定する」にチェックを入れると、「透明色」で指定した色を透明にすることができます。



画像ファイル読込

画像シートに、パソコンに保存している画像を読み込みこみます。

TWAIN取り込み

TWAIN規格の周辺機器（スキャナー等）から直接画像を取り込むことができます。対応した機器を接続して

TWAIN取り込み ボタンをクリックすると、対応機器の一覧が表示されますので、取り込みに使用する機器を選択してください。

※スキャナーの場合、各機器の取り込み専用のソフトが起動します。機器や取り込み用のソフトの 不明な点等につきましては、各機器の説明書をご覧ください。

コピー

選択されている画像シートの画像データをクリップボードにコピーします。

貼り付け

クリップボードにコピーされている画像データを画像シートに貼り付けます。

画面・各部の説明



消去

画像シート内の画像を消去します。
画像シート内の画像のみを消去するのでシートは残ります。

自由回転

自由回転画面で角度を設定して **実行** ボタンをクリックすると、設定した角度で画像を回転させることができます。

固定回転

回転したい角度（90度、180度、270度）のチェックボックスにチェックを入れると、画像を回転させることができます。

○バーコードシート



ボタンをクリックして表示されるメニューから「バーコード」を選択すると、バーコードシートを配置することができます。
バーコードシートはデザインにバーコードを配置したい時に使用します。



シート名

シート名が表示されます。

バーコードタイプ

▼をクリックして、作成するバーコードのタイプを選択します。

●QRコード

■コード



■QRモデル

Model 1 ▼

■誤り訂正レベル

M(15%) ▼

コード

バーコードの内容を入力します。

QRモデル

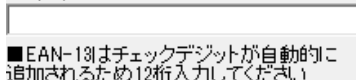
▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

●EAN-13 (JAN-13) / ISBN (13桁)

■コード



■EAN-13はチェックデジットが自動的に追加されるため12桁入力してください

コード

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明

バーコードシート1

シート名

QRコードシート

■バーコードタイプ

QRコード

■コード

■QRモデル

Model 1

■誤り訂正レベル

M(15%)

☐ チェックデジット

☐ フォント

MS Pゴシック

●EAN-8 (JAN-8)

■コード

■EAN-8はチェックデジットが自動的に追加されるため7桁入力してください

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-A

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-E

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

■コード

■スタートキャラクタ

A

■ストップキャラクタ

A

コード

バーコードの内容を入力します。

スタートキャラクタ

▼をクリックして、スタートキャラクタを選択します。

ストップキャラクタ

▼をクリックして、ストップキャラクタを選択します。

●ITF

☐ ベアラバー

■コード

ベアラバー

チェックを入れると、ベアラバー（ITFバーコードを囲む黒枠線）を印刷します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●STF

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明

バーコードシート1 シート名

QRコードシート

■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル ■誤り訂正レベル
Model 1 M(15%)

☐ チェックデジット
☐ フォント
MS Pゴシック

●CODE39

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE93

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE128

■コードセット

A

■コード

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●EAN-128

■コードセット

A

■コード

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●MaxiCode

■MaxiCodeモード

Mode2

■文字列

MaxiCodeモード

▼をクリックして、MaxiCodeモードを選択します。

文字列

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明

バーコードシート1 シート名

QRコードシート

■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル ■誤り訂正レベル
Model 1 M(15%)

☐ チェックデジット
☐ フォント
MS_Pゴシック

●PDF417

■モデル

Standard

■文字列

モデル

▼をクリックして、モデルを選択します。

文字列

バーコードの内容を入力します。

●Data Matrix

■Data Matrixモデル

Square

■文字列

Data Matrixモデル

▼をクリックして、Data Matrixモデルを選択します。

文字列

バーコードの内容を入力します。

●郵便カスタマーコード

■郵便番号

■住所

郵便番号

郵便番号を入力します。

住所

住所を入力します。

チェックデジット

チェックを入れると、チェックデジットが生成されます。

※バーコードタイプにより、チェックデジットの有無はそれぞれ違います。

フォント

▼をクリックして、表示されるフォント名一覧からバーコードに表示する文字のフォントを選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているフォントと本ソフトに収録されているフォントをお使いいただけます。

画面・各部の説明

○携帯QRシート



ボタンをクリックして表示されるメニューから「携帯QRコード」を選択すると、携帯QRシートを配置することができます。
携帯QRシートはデザインに携帯QRコードを配置したい時に使用します。

携帯QRシート1		シート名
携帯QRシート		
■キャリア選択 <input checked="" type="radio"/> ドコモ <input type="radio"/> SoftBank/au		
■作成タイプ		
<input checked="" type="button"/> 電話帳 <input type="button"/> ブックマーク <input type="button"/> メール <input type="button"/> 文字		
■名前		■フリガナ
<input type="text"/>		<input type="text"/>
■TEL		■TV電話
<input type="text"/>		<input type="text"/>
		■メールアドレス
		<input type="text"/>
■ニックネーム		■誕生日
<input type="text"/>		<input type="text"/>
■住所		■URL
<input type="text"/>		<input type="text"/>
■メモ		
<input type="text"/>		

シート名

シート名が表示されます。

キャリア選択

携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ

携帯QRコードを作成するタイプを選択します。

ドコモ

●電話帳登録

■名前	■フリガナ
<input type="text"/>	<input type="text"/>
■TEL	■TEL-AV
<input type="text"/>	<input type="text"/>
	■メールアドレス
	<input type="text"/>
■ニックネーム	■誕生日(yyyymmdd形式)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
■メモ	
<input type="text"/>	
■住所	
<input type="text"/>	
■URL	
<input type="text"/>	

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL-AV

電話帳登録するテレビ電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

ニックネーム

電話帳登録するニックネームを入力します。

誕生日

電話帳登録する誕生日を入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

住所

電話帳登録する住所を入力します。

URL

電話帳登録するURLを入力します。

ドコモ

●ブックマーク登録

■サイト名
<input type="text"/>
■URL
<input type="text"/>

サイト名

ブックマーク登録するサイト名を入力します。

URL

ブックマーク登録するURLを入力します。

画面・各部の説明

携帯QRシート1		シート名	
携帯QRシート			
■キャリア選択 <input checked="" type="radio"/> ドコモ <input type="radio"/> SoftBank/au			
■作成タイプ			
電話帳 ブックマーク メール 文字			
■名前		■フリガナ	
■TEL		■TV電話	
		■メールアドレス	
■ニックネーム		■誕生日	
■住所		■URL	
■メモ			

ドコモ

●メール送信

■宛先	宛先
■件名	メールを送信する宛先を入力します。
■本文	件名 送信するメールの件名を入力します。 本文 送信するメールの本文を入力します。

ドコモ

●文字列

■本文	本文 本文を入力します。
-----	-----------------

SoftBank / au

●電話帳登録

■名前	名前
■フリガナ	電話帳登録する名前を入力します。
■TEL 1	フリガナ
■TEL 2	電話帳登録するフリガナを入力します。
■TEL 3	メールアドレス1
■メールアドレス1	メールアドレス2
■メールアドレス2	メールアドレス3
■メモ	TEL 1
	電話帳登録する電話番号を入力します。
	TEL 2
	電話帳登録する電話番号を入力します。
	TEL 3
	電話帳登録する電話番号を入力します。
	メールアドレス 1
	電話帳登録するメールアドレスを入力します。
	メールアドレス 2
	電話帳登録するメールアドレスを入力します。
	メールアドレス 3
	電話帳登録するメールアドレスを入力します。
	メモ
	電話帳登録するメモを入力します。

SoftBank / au

●メール送信

■宛先	宛先
■件名	メールを送信する宛先を入力します。
■本文	件名 送信するメールの件名を入力します。 本文 送信するメールの本文を入力します。

画面・各部の説明

携帯QRシート1

シート名

携帯QRシート

■キャリア選択 ☒ ドコモ ☐ SoftBank/au

■作成タイプ

電話帳 ブックマーク メール 文字

■名前

■フリガナ

■TEL

■TV電話

■メールアドレス

■ニックネーム

■誕生日

■住所

■URL

■メモ

SoftBank / au

●文字列

■本文

本文を入力します。

○格子模様シート

その他 ボタンをクリックして「格子模様」を選択すると、格子模様シートを配置することができます。デザインに格子模様を挿入したい時に使用します。

格子模様シート1

シート名

格子模様シート

ボックス数

横 5 個 縦 3 個

外枠線の設定

色 変更 線の太さ 3

線の種類 実線

内枠線の設定

色 変更 線の太さ 1

線の種類 点線

シート名

シート名が表示されます。

ボックス数

横

▲▼をクリックして、ボックスの横の数を設定します。

縦

▲▼をクリックして、ボックスの縦の数を設定します。

外枠線の設定

色

変更 ボタンをクリックして、外枠の色の設定を行います。

線の太さ

▲▼をクリックして、外枠の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を設定します。

内枠線の設定

色

変更 ボタンをクリックして、内枠の色の設定を行います。

線の太さ

▲▼をクリックして、内枠の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を設定します。

画面・各部の説明

○連番シート

その他

ボタンをクリックして「連番差込」を選択すると、連番シートを配置することができます。複数面付されているラベル用紙の場合はラベル1枚ごとに、用紙が一面のみの場合は用紙一枚ごとに連番の数字を入力したい時に使用します。

シート名

シート名が表示されます。

開始番号

連番を開始する番号を入力します。

終了番号

連番を終了する番号を入力します。

文字揃え

左揃え、中央揃え、右揃えから選択することができます。

文字間

▲▼をクリックして、文字と文字の間を設定します。

フォントの設定

フォント名

デザインに入力する文字のフォントを▼をクリックして表示されるフォント名一覧から選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォントサイズ

デザインに入力する文字のサイズを▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。

フォント色

デザインに入力する文字の色を変更します。

変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択して、**OK** ボタンをクリックしてください。

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → *あいう*

下線

文字に下線を付けます。 あいう → あいう

縦書き

チェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きに変更できます。

※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

画面・各部の説明

○差込文字シート

その他

ボタンをクリックして「CSV差込」を選択すると、差込シートを配置することができます。
差込シートは「文字タイプ」「バーコードタイプ」「携帯QRコードタイプ」から選択することができます。

シート名

シート名が表示されます。

CSVファイルを変更

差込むCSVファイルを変更します。

差込むCSVファイルの列

▼をクリックして、シートに差込むCSVファイルのデータの列を選択します。

差込むCSVの内容表示欄

「差込むCSVファイルの列の選択」で選択した列のCSVファイルの内容を表示します。

前付文字

差込むCSVデータの文字の前に文字を入力します。

営業一課 愛有 太郎

入力した CSVファイルから
前付文字 読み込んだデータ

後付文字

差込むCSVデータの文字の後ろに文字を入力します。

愛有 太郎 様

CSVファイルから 入力した
読み込んだデータ 後付文字

文字揃え

文字間

フォントの設定

連番シートと同様です。
27ページをご参照ください。

画面・各部の説明

○差込バーコードシート

差込バーコードシート2

シート名

差込シート

CSVファイルを変更

■バーコードタイプ

QRコード

■コード

[例を選択してください]

■QRモデル

Model 1

■誤り訂正レベル

M(15%)

☐ チェックデジット

シート名

シート名が表示されます。

CSVファイルを変更

差込むCSVファイルを変更します。

バーコードタイプ

▼をクリックして、作成するバーコードのタイプを選択します。

●QRコード

■コード

[例を選択してください]

■QRモデル

Model 1

■誤り訂正レベル

M(15%)

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

●EAN-13 (JAN-13) / ISBN (13桁)

■コード

[例を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●EAN-8 (JAN-8)

■コード

[例を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●UPC-A

■コード

[例を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●UPC-E

■コード

[例を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

○差込バーコードシート

差込バーコードシート2

シート名

差込シート

CSVファイルを変更

■バーコードタイプ

QRコード

■コード

[例を選択してください]

■QRモデル

Model 1

■誤り訂正レベル

M(15%)

☐ チェックデジット

●CODABAR

■コード

[例を選択してください]

■スタートキャラクタ

A

■ストップキャラクタ

A

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

スタートキャラクタ

▼をクリックして、スタートキャラクタを選択します。

ストップキャラクタ

▼をクリックして、ストップキャラクタを選択します。

●ITF

☐ ベアラバー

■コード

[例を選択してください]

ベアラバー

チェックを入れると、ベアラバー
(ITFバーコードを囲む黒枠線)を印刷します。

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●STF

■コード

[例を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●CODE39

■コード

[例を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●CODE93

■コード

[例を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●CODE128

■コードセット

A

■コード

[例を選択してください]

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

○差込バーコードシート

差込バーコードシート2	シート名
差込シート CSVファイルを変更	
■バーコードタイプ QRコード	
■コード [列を選択してください]	
■QRモデル Model 1	
■誤り訂正レベル M(15%)	
<input type="checkbox"/> チェックデジット	

●EAN-128

■コードセット

A

■コード

[列を選択してください]

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●MaxiCode

■MaxiCodeモード

Mode2

■文字列

[列を選択してください]

MaxiCodeモード

▼をクリックして、MaxiCodeモードを選択します。

文字列

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●PDF417

■モデル

Standard

■文字列

[列を選択してください]

モデル

▼をクリックして、モデルを選択します。

文字列

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●Data Matrix

■Data Matrixモデル

Square

■文字列

[列を選択してください]

Data Matrixモデル

▼をクリックして、Data Matrixモデルを選択します。

文字列

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●郵便カスタマーコード

■郵便番号

[列を選択してください]

■住所

[列を選択してください]

郵便番号

▼をクリックして、差込をする列を選択します

住所

▼をクリックして、差込をする列を選択します

画面・各部の説明

○差込携帯QRシート

差込携帯QRシート3		シート名
差込シート		CSVファイルを変更
■キャリア選択		
●ドコモ ○SoftBank/au		
電話帳登録 ブックマーク登録 メール送信 文字列		
■名前	■フリガナ	
[列を選択してください]	[列を選択してください]	
■TEL1	■TEL-AV	
[列を選択してください]	[列を選択してください]	
■TEL3	■メールアドレス	
[列を選択してください]	[列を選択してください]	
■メールアドレス2	■メールアドレス3	
[列を選択してください]	[列を選択してください]	
■メモ	■住所	
[列を選択してください]	[列を選択してください]	
■URL		
[列を選択してください]		

シート名

シート名が表示されます。

CSVファイルを変更

差込むCSVファイルを変更します。

キャリア選択

携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ

携帯QRコードを作成するタイプを選択します。

ドコモ

●電話帳登録

■名前	■フリガナ
[列を選択してください]	[列を選択してください]
■TEL1	■TEL-AV
[列を選択してください]	[列を選択してください]
■TEL3	■メールアドレス
[列を選択してください]	[列を選択してください]
■メールアドレス2	■メールアドレス3
[列を選択してください]	[列を選択してください]
■メモ	■住所
[列を選択してください]	[列を選択してください]
■URL	
[列を選択してください]	

名前

▼をクリックして、名前の差込をする列を選択します。

フリガナ

▼をクリックして、フリガナの差込をする列を選択します。

TEL1

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

TEL-AV

▼をクリックして、TV電話番号の差込をする列を選択します。

メールアドレス

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

ニックネーム

▼をクリックして、ニックネームの差込をする列を選択します。

誕生日

▼をクリックして、誕生日の差込をする列を選択します。

メモ

▼をクリックして、メモの差込をする列を選択します。

住所

▼をクリックして、住所の差込をする列を選択します。

URL

▼をクリックして、URLの差込をする列を選択します。

ドコモ

●ブックマーク登録

■サイト名

[列を選択してください]

■URL

[列を選択してください]

サイト名

▼をクリックして、ブックマーク登録するサイト名の差込をする列を選択します。

URL

▼をクリックして、ブックマーク登録するURLの差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

差込携帯QRシート3

シート名

差込シート

CSVファイルを変更

■キャリア選択

●ドコモ

○SoftBank/au

電話帳登録

ブックマーク登録

メール送信

文字列

■名前

名前を選択してください

■フリガナ

フリガナを選択してください

■TEL1

TEL1を選択してください

■TEL-AV

TEL-AVを選択してください

■TEL3

TEL3を選択してください

■メールアドレス

メールアドレスを選択してください

■メールアドレス2

メールアドレス2を選択してください

■メールアドレス3

メールアドレス3を選択してください

■メモ

住所を選択してください

■URL

URLを選択してください

ドコモ

●メール送信

■宛先

宛先を選択してください

宛先

▼をクリックして、メールを送信する宛先の差込をする列を選択します。

■件名

件名を選択してください

件名

▼をクリックして送信するメールの件名の差込をする列を選択します。

■本文

本文を選択してください

本文

▼をクリックして送信するメールの本文の差込をする列を選択します。

ドコモ

●文字列

■本文

本文を選択してください

本文

▼をクリックして、本文の差込をする列を選択します。

SoftBank / au

●電話帳登録

■名前

名前を選択してください

■フリガナ

フリガナを選択してください

■TEL1

TEL1を選択してください

■TEL2

TEL2を選択してください

■TEL3

TEL3を選択してください

■メールアドレス

メールアドレスを選択してください

■メールアドレス2

メールアドレス2を選択してください

■メールアドレス3

メールアドレス3を選択してください

■メモ

メモを選択してください

名前

▼をクリックして、名前の差込をする列を選択します。

フリガナ

▼をクリックして、フリガナの差込をする列を選択します。

TEL1

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

TEL2

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

TEL3

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

メールアドレス

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メールアドレス2

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メールアドレス3

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メモ

▼をクリックして、メモの差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

差込携帯QRシート3 シート名

差込シート CSVファイルを変更

☒ キャリア選択
☒ ドコモ ☐ SoftBank/au

電話帳登録 | フックマーク登録 | メール送信 | 文字列 |

☒ 名前
[例を選択してください]
☒ TEL1
[例を選択してください]
☒ TEL3
[例を選択してください]
☒ メールアドレス2
[例を選択してください]
☒ メモ
[例を選択してください]
☒ URL
[例を選択してください]

☒ フリガナ
[例を選択してください]
☒ TEL-AV
[例を選択してください]
☒ メールアドレス
[例を選択してください]
☒ メールアドレス3
[例を選択してください]
☒ 住所
[例を選択してください]

SoftBank / au

●メール送信

■宛先

[例を選択してください]

宛先

▼をクリックして、メールを送信する宛先の差込をする列を選択します。

■件名

[例を選択してください]

件名

▼をクリックして送信するメールの件名の差込をする列を選択します。

■本文

[例を選択してください]

本文

▼をクリックして送信するメールの本文の差込をする列を選択します。

SoftBank / au

●文字列

■本文

[例を選択してください]

本文

▼をクリックして、本文の差込をする列を選択します。

○複数選択モード

デザイン画面で、複数のシートを選択している時に、複数選択モードが表示されます。

複数選択モード シート名

複数選択モード

変更

選択中の色を変更

選択中のフォントを変更

太字 斜体 下線

B I U

サイズ

8 変更

選択中のシートを削除

シート名

デザイン画面で、複数のシートを選択している時に、「複数選択モード」と表示されます。

変更

選択中の色を変更

複数選択しているシートで設定している色を変更します。

選択中のフォントを変更

複数選択している文字シートで設定しているフォントの種類を変更します。

太字 斜体 下線

複数選択している文字シートで設定しているフォントのスタイルを変更します。

サイズ

複数選択している文字シートで設定しているフォントのサイズを変更します。▲▼をクリックして、変更したいサイズの数値に設定してから、変更 ボタンをクリックします。

選択中のシートを削除

複数選択しているシートを削除します。

画面・各部の説明

7 シートサイズ・シート名設定エリア

▲前面へ ▼背面へ	シート名変更	シート削除
シート位置 [mm] 横 1.0 縦 1.0		
シートサイズ [mm] 幅 5.0 高さ 5.0		
<input type="checkbox"/> 表示なし <input type="checkbox"/> 位置固定 <input type="checkbox"/> 印刷なし		

▲前面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下を調整できます。

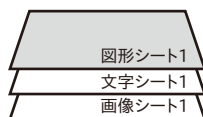
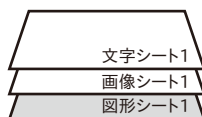
▲前面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ上へシートの位置が変わります。

▼背面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下を調整できます。

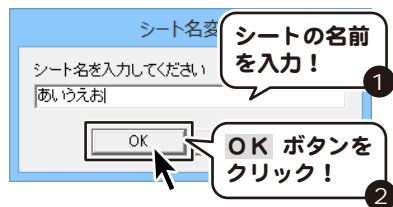
▼背面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ下へシートの位置が変わります。

文字シート1 画像シート1 図形シート1 → 図形シート1 文字シート1 画像シート1



シート名を変更

シートの名前を変更します。新しくシートを追加するとシート名は、「画像」、「文字」等の名前がついていますが、シート名を自分でわかりやすいように変更することができます。



画像シート1 → あいうえお シート名を変更するとタブの名前も変わります。

シートを削除

シートを選択した状態でボタンをクリックすると、シートが削除されます。

キーボードの (Delete) キーを押して削除することもできます。

シート位置

シートの位置を横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて設定します。

シートサイズ

シートのサイズを幅、高さのそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて変更します。
(シートの比率固定時は使用できません)

画面・各部の説明

▲前面へ ▼背面へ シート名変更 シート削除

シート位置 [mm]	横	1.0	縦	1.0
シートサイズ [mm]	幅	5.0	高さ	5.0

☐ 表示なし ☐ 位置固定 ☐ 印刷なし

表示なし

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートの表示を消すことができます。印刷も行われませんので、印刷をする場合はチェックを外してください。

位置固定

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートの位置が固定され、位置の変更を行えません。

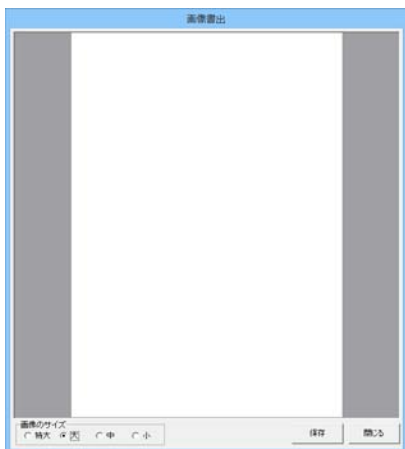
印刷なし

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートは印刷されません。

画像書出画面



ボタンをクリックして「画像書き出し」を選択すると、下のような画像書出画面が表示されます。画像書出画面では、作成したデザインをJPEG/BMP画像に書き出すことができます。



画像のサイズ

JPEG、BMP画像に書き出しするデザインのサイズを「特大」「大」「中」「小」から選択できます。

保存

デザインをJPEG、BMP画像で保存します。

閉じる

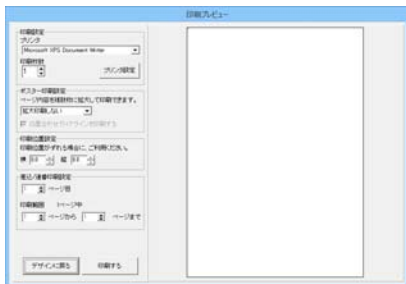
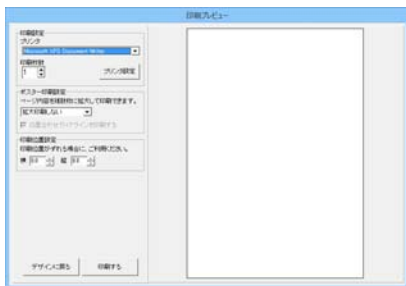
画面を閉じて、デザイン画面に戻ります。

画面・各部の説明

印刷プレビュー画面



ボタンをクリックすると、下のような印刷プレビュー画面が表示されます。
印刷プレビュー画面では、作成したデザインの印刷プレビューを確認し、印刷を行います。



差込/連番印刷の場合

印刷設定

プリンタ

▼をクリックして、印刷に使用するプリンターを選択します。

印刷枚数

▲▼ボタンをクリックして、印刷する枚数を設定します。

プリンタ設定

プリンターの設定画面が表示されます。

ポスター印刷設定

ページ内容を拡大して印刷する枚数を選択します。

☐ 位置合わせガイドラインを印刷する

チェックを入れると貼り合わせる際に位置を合わせるためのガイドラインが印刷されます。

印刷位置設定

印刷位置がずれる場合に、横・縦の各項目の

▲▼ボタンをクリックして印刷位置を設定します。

差込/連番印刷設定

XXページ目

▲▼をクリックして、プレビューを表示するページを選択します。

印刷範囲

▲▼をクリックして、印刷するページ範囲を設定します。

前のページ

現在表示しているページの前のページのプレビューを表示します。

次のページ

現在表示しているページの次のページのプレビューを表示します。

デザインに戻る

印刷プレビュー画面を閉じて、デザイン画面に戻ります。

印刷する

印刷を開始します。

画面・各部の説明

CSVエディタ

CSV差込で使用するCSVファイルを付属の「CSVエディタ」で作成することができます。

1 ツールバー

2 CSVファイル作成プレビュー画面



1 ツールバー

新規 開く 保存 行追加 列追加 行削除 列削除 設定

- 新規**.....新しくCSVファイルを作成する画面を開きます。
- 開く**.....すでに作成保存されているCSVファイルを開きます。
- 保存**.....作成したCSVファイルを保存します。
- 行追加**.....空の行を1行追加します。
- 列追加**.....空の列を1列追加します。
- 行削除**.....現在選択中の行を削除します。
- 列削除**.....現在選択中の列を削除します。
- 設定**.....ファイルを保存する際の補助画面の設定を行います。

2 CSVファイル作成プレビュー画面

ここにCSVファイルの内容を入力します。右クリックをすると下のようなメニューが表示されます。

1行追加(R)
1行挿入(I)
1列追加(C)
1列挿入(A)
1行削除(D)
1列削除(L)

- 1行追加**... 空の行を1行追加します。(最後の行に追加されます)
- 1行挿入**... 空の行を1行追加します。(現在選択している行の1行上に挿入されます)
- 1列追加**... 空の列を1列追加します。(最後の列に追加されます)
- 1列挿入**... 空の行を1列追加します。(現在選択している行の1行左に挿入されます)
- 1行削除**... 現在選択中の行を削除します。
- 1列削除**... 現在選択中の列を削除します。

画面・各部の説明

シリアルメーカー

シリアルメーカーでは、シリアルを作成して、CSVファイルで保存することができます。



桁数

▼をクリックして、シリアルの桁数を選択します。

個数

数値を入力して、シリアルNoの生成数を設定します。

作成

作成タイプを選択します。

作成状況

シリアル作成の進行状況を表示します。

ID番号

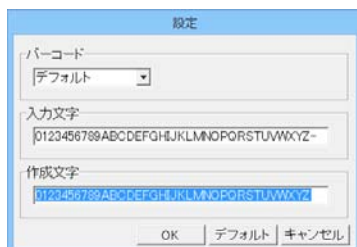
チェックを入れて、固定する文字などの設定を行います。

クリア

設定した内容をクリアします。

設定

バーコード、入力文字、作成文字の設定を行います。



バーコード

バーコード用のシリアルNoを作成する場合

▼をクリックして、バーコードの種類を選択します。

入力文字

ID番号で設定することができる文字を入力します。

※バーコード用のシリアルを作成する時は制限があります。

作成文字

シリアルNoに使用される文字を入力します。

※バーコード用のシリアルを作成する時は制限があります。

表示

作成（保存）直後のみ、シリアル表示画面に作成されたシリアルが一覧表示されます。

作成

設定した内容でシリアルを作成します。
（ファイル形式はCSVファイルです）

中止

シリアル作成を中止します。

終了

シリアル作成画面を終了します。

よくあるお問い合わせ

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとする
「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」
(Vista/7/8/8.1)「インストールプログラムにはディレクトリ～にアクセスする権限がありません。
インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム管理者に
お問い合わせください。」(XP)と表示されてインストールができません。

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OSごとに次の手順で行ってください。

【Windows XPの場合】

1. 「アンインストール方法(冊子取扱説明書5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)→IRT→BarcodePro3フォルダーを削除します。

【Windows Vista、7の場合】

1. 「アンインストール方法(冊子取扱説明書5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピューター (Windows Vistaは[コンピュータ]) →Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→BarcodePro3フォルダーを削除します。

【Windows 8、8.1の場合】

1. 「アンインストール方法(冊子取扱説明書5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→BarcodePro3フォルダーを削除します。

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

隠しフォルダーの表示方法

Windows XPの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows Vistaの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows 7の場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows 8、8.1の場合

設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

よくあるお問い合わせ

バーコードについて

Q：JAN (EAN) コードの作成や印刷時、両端と中央が少し長めに作成することはできますか？

A：レフトガードバー、センターガードバー、ライトガードバーのみを長くすることはできません。

Q：各バーコードのサイズは規定されていますか？

A：本ソフトでは作成されるバーコードのサイズは画像の形式や印刷の設定によって異なります。

画像を拡大・縮小してご利用頂くことを前提として作成されておりますので、
バーコード生成後に使用用途や目的に合わせたサイズへ変更してご利用ください。

Q：バーコードや二次元コードが表示されない

A：入力値の限度を超えているか、バーコードには使用できない文字が含まれている可能性があります。
また、プリンターを動かす為のドライバーが入っていない可能性があります。

必ずお使いのプリンターに対応するドライバーが入っている(更新されている)状態にしてください。
※本ソフトは、綺麗なバーコードを作成・印刷できるようにする為、プリンターのドライバーから
情報を読み、バーコードを作成しています。

Q：印刷したバーコードや二次元コードが正常に読み込むことができない

A：バーコードリーダーの読み取り範囲等、プリンターの機種や用紙の種類（汚れ・柄・色・
材質）等によっては、印刷されたバーコードが正常に認識されない場合があります。

また、バーコードの印刷には精度の高いプリンターが必要となるため、プリンターの
印刷精度によってはバーコードが正常に認識されないことがあります。

Q：作成したQRコードを携帯電話で読み込めない

A：お使いの携帯電話にQRコード読み取り機能が付いているかご確認ください。

カメラ付きの携帯電話でもQRコード読み取りに対応していない機種があります。

※お使いの携帯電話の機能に関してのご質問は各携帯電話会社にお尋ねください。

また、印刷サイズによっては正しいピント距離でQRコードを収められない場合もあります。

また、作成したQRコードの「QRモデル」をご確認ください。携帯電話で読み取り可能な
QRコードは「QRモデル」の設定を「Model 2」にして、作成したQRコード及び、携帯電話向けに
作成したQRコードのみです。

Q：作成・印刷したJAN (EAN) コードを読みとっても商品名などが表示されません

A：JAN (EAN) コードは数字のみで構成されている為、商品名や価格等を知ることは出来ません。

商品名や価格などの情報を蓄積したデータベースシステム (POSシステムなど) を予めご用意の上、
システム上でご利用ください。

Q：商品データベースを作成することはできますか？

A：本ソフトはバーコードの作成と印刷を行うソフトです。データベースシステム等を作成する機能は
備わっておりません。

別途データベースシステムをご用意ください。

Q：C3ラベルに対応するフォーマットはありますか？

A：本ソフトにはございません。

Q：一枚(面)のラベルに複数のバーコードを作成することは可能ですか？

A：スペース上問題なければ複数作成可能です。

よくあるお問い合わせ

Q：CSV差込をしたが13桁のJAN (EAN) コードが正常に表示されない

A：13桁目のチェックデジットは自動生成されますので、12桁までの入力にしたCSVファイルにて差込を行ってください。
また、13桁目に空白(文字)が含まれている為に、正常に読み込まれない場合もありますので、今一度CSVファイルをご確認ください。

Q：郵便カスタマーコードが正常に表示されない

A：郵便番号や住所の数字以外に空白(文字)等が含まれていないか、使用できない記号等が含まれていないかご確認をお願いいたします。

Q：QRコードの中央に会社のロゴやイラストを入れられますか？

A：QRコード内にテキスト以外の画像等を入れることはできません。

Q：既にあるバーコードを読み取って違うバーコードへ変換する機能は付いていますか

A：本ソフトにはございません。

Q：ロール紙に対応していますか

A：対応しておりません。A3・A4・A5・B5・B6・ハガキサイズに対応しております。

Q：チェックデジットとは？

A：チェックデジットはコードの『数字(符号)』がコンピュータ上で正しいものであるかをチェックするために必要なものです。

操作について

Q：文字シートを作成しているのに、編集画面に表示されない

A：文字シートの上に他のシート（画像シートや図形シートなど）が重なっている可能性があります。シートの重なりにつきましては、35ページをご覧ください。
メイン画面下部の見出しタブから、一番上に表示させたいシートを選択し、メイン画面右側に「▲前面へ」ボタンがありますので、該当シートの中身が表示されるまでクリックしてください。

Q：特殊文字「文字を変形する」で、複数文字入力すると途中で切れてしまいます

「文字を変形する」のみフォントサイズ20、入力文字数全角20(半角40)文字までの制限があります。

A：差込シートを含んだデザインで全てのデザインを画像書き出しすることはできますか？
差込シートを含んだデザインの場合、差込シートの部分については1行目の文字が表示された状態での書き出しとなります。2行目以降の文字に置き換えての書き出しはできません。

Q：同じ内容のデザインを作るのではなく、1枚ずつ違う内容でデザインを作成したい

A：マルチモードでは一枚ずつ違う内容のデザインを作成できます。
取扱説明書31～35ページをご覧ください。

Q：デザインモードを変更するボタンがありません

A：ラベルサイズが異なる用紙の場合シングルモードに変更することはできません。

Q：写真をデザインに取り込みたい

A：あらかじめ、写真の画像ファイルを用意してください。
画像形式はJPEG、BMP、PNG、EMF形式の画像を取り込むことができます。

よくあるお問い合わせ

Q：デザインの背景などを好きな色に塗りつぶしたい

A：デザイン画面の用紙設定エリアに背景色を設定する項目があります。
(初期設定は白になっています。)
お好みの色を設定してください。操作方法につきましては、15ページをご覧ください。

Q：画像シートで「透明にする色を設定する」にチェックを入れたがきれいに透明にならない

A：デジカメで撮影された画像などは背景が複数の色で構成されている場合が多く、
きれいに透明にならない場合もあります。

Q：デザインを作成している途中でシートが選択できなくなりました

A：選択しようとしているシートよりも前面にシートが存在していませんか？
前面にシートがある場合、前面のシートが優先的に選択されます。
また、シート設定で位置固定が有効になっていませんか？
位置固定を行うとデザイン画面上では選択することができません。
その場合、画面下部のタブ表示エリアから該当シートを選択して、
位置固定のチェックを外してください。
操作方法につきましては、35～36ページをご覧ください。

Q：縦書きにすると文字シート内の数字が横向きに表示されてしまいます

A：環境によって半角数字を縦書きにすると横向きに表示される場合があります。
その場合、全角で入力することにより正常に表示されます。

CSV について

Q：CSVファイルとは？

A：文字データをカンマ区切りしたファイルです。表計算ソフト等でも閲覧・編集などができます。

Q：CSVファイルの差込がうまくできない

A：差し込むCSVファイルを他のソフト等で開いていると、差し込みが正常に行えない場合があります。
必ず差し込むCSVファイルが他のソフト等で開いていない状態であることを確認してから、
差し込み作業を行ってください。

Q：CSVエディタ (CSV作成ソフト) の設定画面とは

A：CSVエディタでファイルを作成して保存を行う際、簡単に保存作業を行うことができるよう
保存方法の補助機能を設定する画面になります。
この“補助画面を利用する”にチェックをつけることで、保存画面により簡単に保存作業を
行うことができます。

Q：「差し込むCSVファイルを指定してください」という画面が表示され、印刷に進めない

A：以下の項目をご確認ください。
・知らない間に空の差込シートが作成されている
・差込シートを作成しているが、CSVファイルを指定していない
使用していない差込シートは削除してください。
不要な差込シートを削除する方法につきましては、35ページをご参照ください。

よくあるお問い合わせ

印刷・用紙設定について

Q：印刷ができません プレビューもできません

A：以下の項目をご確認ください。

- プリンタードライバー（プリンターを動かす為のソフト）が最新のものではない
- インクやトナー等が切れている、又はインクやトナー等の噴出し口などが目詰まりしている
- モノクロ設定になっている
- プリンターの設定が変更されている（用紙や拡大縮小など）
- プリンターの正しい位置に、用紙をセットしていない
- プリンターの電源が入っていない、ケーブルの接続が不十分になっている
- パソコン自体がプリンターを認識していない

プリンターそのものに関するお問い合わせは、プリンターのメーカー様へお尋ねください。

一部のプリンターでは印刷する際の倍率などを設定することができものもあり、

その設定によっては、データを正常に印刷できない場合があります。

例：プリンター側の倍率が88%に設定されている→印刷データ自体も88%のサイズに縮小されて印刷が行なわれます。

パソコンとプリンター等周辺機器の組み合わせや環境、設定、また一部のプリンター（※）では、正常に印刷を行うことができない場合があります。

※複合機や業務用プリンター等印刷の際はプレビュー画面などで確認を行い、最初は

テスト用紙などをご用意の上、試し印刷を行ってから各種用紙に印刷することをお勧めいたします。

Q：両面印刷したいのですが

A：用紙のデータを表面と裏面の2種類を用意し、表面の印刷を行った後、裏面に印刷したいデザインを開き用紙を裏側にして印刷を行ってください。

※本ソフトは両面印刷機能を備えたプリンターへ自動的に両面のデータを出力する機能はありません。

Q：複数あるラベルのうち1面だけに印刷したい

A：マルチモードをご利用ください。

操作方法につきましては取扱説明書31～35ページをご覧ください。

Q：CD-RやUSBメモリなど外部メディアに保存したい

A：本ソフトには、外部メディアへの保存機能は備えておりません。

ご利用パソコン内にデータを保存した後、その保存データを外部メディアへコピー等行ってください。

※外部メディアに関するご質問は各メーカー様へお問い合わせください。

よくあるお問い合わせ

その他

Q：画像を読み込もうとしたけどうまくいかない

A：スキャナー等のTWIN機器から直接読み込む場合にはTWIN32に対応している各機器のドライバ、ユーティリティソフト等が最新のものであるかご確認ください。

Q：本ソフトを他のパソコンと同時に使うことはできるの？

A：ネットワーク経由や、他のパソコンのデータとの同期はできません。
本ソフトはインストールを行ったパソコン上でご使用ください。

Q：画面の端が切れて表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

確認方法

[Windows 8、8.1]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定をクリックします。
2. 個人設定ウィンドウ内の、画面の設定を左クリックします。
3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
2. [設定]タブをクリックします。
3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「適用」→「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

Q：ボタンや文字などがずれていたり、画面の表示がおかしい

A：お使いのパソコン画面の設定をご確認ください。

確認方法

[Windows 8、8.1]

1. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、
「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを
変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と
確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定を右クリックします。
2. フォントサイズ (DPI) の調整をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
既定のスケール (96DPI) にチェックを付け、「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

[Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
2. 「設定」タブをクリックして、「詳細設定」をクリックします。
3. DPI設定を「通常のサイズ(96DPI)」を選択して「適用」→「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

よくあるお問い合わせ

Q：「2014 **」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示されたり、文字化けなど日本語が正しく表示されない**

A：Windowsの言語や日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。

以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

確認方法

[Windows 8、8.1]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダー」 西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows 7]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows Vista]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

よくあるお問い合わせ

[Windows XP]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「カレンダーの種類」 西暦（日本語）
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
区切り記号 /
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

DPI設定や解像度、日付(時刻)などにつきましては、Windows OSでの設定となるため、詳細についてはMicrosoft社へお尋ねください。

また、その他のソフト、パソコン本体、その他の周辺機器につきましても各メーカー様へお尋ねください。
弊社では「バーコード印刷Pro3」以外に関する詳細につきましては一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「バーコード印刷Pro3」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。



**シリアルナンバーシール
貼付場所**

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

PentiumIII 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



株式会社アイアールティー

バーコード印刷 Pro3

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRTB0483

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他	2
インストール方法とアンインストール方法	3～6
起動方法	7～8
バーコードを作成する	
バーコードを作成する	9～12
携帯QRコードを作成する	13～14
バーコードを連続生成する	15～17
バーコードを印刷する	
バーコード入りのラベルを作成する	18～23
作成したデータを保存する	24
作成したデータを印刷する	25
CSV差込機能を使用してラベルを作成する	26～30
1枚の用紙に複数のデザインを作成する	31～35
その他の機能・操作説明	
特殊文字を入力する	36
携帯QRコードを配置する	37
格子模様を配置する	38
連番差込を配置する	39
デザインをPDFファイルとして書き出す	40
デザインを画像ファイルとして書き出す	41
作成(保存)したデータを開く	42～43
データのバックアップを作成する	44～45
バックアップしたデータを復元する	46～47
オリジナル用紙を追加する（ネームラベル系）	48～49
オリジナル用紙を追加する（特殊系）	50～53
用紙を検索する	54
CSVファイルを作成する	55～56
シリアルナンバーを作成する	57～60
お問い合わせ窓口	61～62

動作環境

- 対応OS : Windows XP / Vista / 7 / 8 / 8.1 ※Mac には対応していません。
- ※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。また、弊社サポートも対象外です。
- ※日本語版OS 32ビットに対応です。各種ServerOS等には対応していません。
- Windows 7 / 8 / 8.1の64ビットでは、WOW64(32ビット互換モード)で動作します。
- ※Windows 8 / 8.1では、デスクトップモードのみ対応です。
- ※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
- サービスパック : 最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
- CPU : Intel プロセッサ 1GHz以上 (または同等の互換プロセッサ)
- メモリ : 1GB以上 (Windows 7 / 8 / 8.1 の場合、2GB以上)
- モニター : 1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM : 倍速以上
- ハードディスク : 1GB以上の空き容量 (インストール時)※データ保存の為の空き容量が別途必要となります。
- プリンター : A3・A4・A5・B5・B6・ハガキサイズ用の紙に対応した、正常に動作するレーザープリンターまたはインクジェットプリンター
- スキャナー : TWAIN32ドライバーが対応しているスキャナー
- 対応ファイル : [バーコード作成] 保存 : BMP / EMF その他 : CSV ※EAN-13(JAN-13)・EAN-8(JAN-8)選択時のみ
[バーコード印刷] 読込 : BMP / JPEG / PNG / EMF 保存 : BMP / JPEG / PDF
- その他 : インターネット環境必須 ※本ソフトの最新情報の確認、アップデートを行う際にインターネット接続環境が必要です。
- ご注意 :
 - ※激安革命ビジネスシリーズや激安革命シリーズ、「バーコード印刷」「バーコード印刷Pro」「バーコード印刷Pro2」や他のソフトとの互換性はありません。
 - ※チェックデジットは自動計算されます。
 - ※レフトガードバー、センターガードバー、ライトガードバーのみを長くすることはできません。
 - ※OCR(Optical Character Recognition: 光学文字認識)には対応していません。
 - ※本ソフトでは全ての携帯電話会社に共通している携帯電話用QRコードを作成することはできません。
 - また読み取りにはQRコード読み取り機能付の携帯電話が必要です。
 - スマートフォンなど一部の携帯電話端末によっては読み取りはできても電話帳への登録等ができない場合もあります。
 - ※あまりにも大きすぎる写真(画像)や一度にたくさんの写真(画像)ファイルを使用しますとパソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。
 - ※JPEG / BMP / PNGファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。
 - 特殊なファイル(CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等)は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。
 - ※バーコード印刷での画像書き出し機能は1面単位での出力です。
 - 1枚の用紙内に複数のラベル面がある場合は選択中のラベル面が画像出力可能となります。
 - ※本ソフトには9種類のフォントが収録されていますが、その他にお使いのパソコンのフォントから選択して使用することもできます。
 - (一部選択できないフォントもあります。)
 - ※複数のパソコン間でのデータ管理には対応していません。
 - ※パソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。
 - ※一部のプリンターでは正常に印刷を行うことができない場合もあります。
 - (複合機等の特殊な構造をしたプリンターなどで発生しやすい現象となっております。)
 - ※プリンターの印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。
 - ※プリンターと用紙の組み合わせ等によっては、対応用紙サイズであっても対応できない場合や印刷されたバーコードが正常に認識されない場合があります。
- 【サポートについて】
 - ※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。
 - また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
 - ※パソコン本体やプリンター等の各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについての
お問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。
 - 【その他】
 - ※本ソフトを著作権者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
 - ※本ソフトのソフトウェアの再配布・貸与・レンタル・中古品としての取引は禁止します。
 - ※著作権者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。
 - ※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
 - ※本ソフトは1ソフト・1PC・1ユーザーとなります。
 - ※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
 - ※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
 - また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

その他

Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
Mac、Mac OSは米国および他国のApple Inc.の登録商標です。
Intelはアメリカ合衆国および他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。
本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『バーコード印刷Pro3』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

インストール時には、ハードディスクの空き容量が1GB以上必要（左記以外にデータ保存の為の空き容量が別途必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。右のような画面が表示されましたら、**次へ** ボタンをクリックしてください。

パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。その場合は、[コンピューター※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows XPの場合は[マイコンピュータ]、

Windows Vistaの場合は[コンピュータ]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。

インストール先を変えない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。

※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



インストール方法とアンインストール方法

4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので **完了** ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

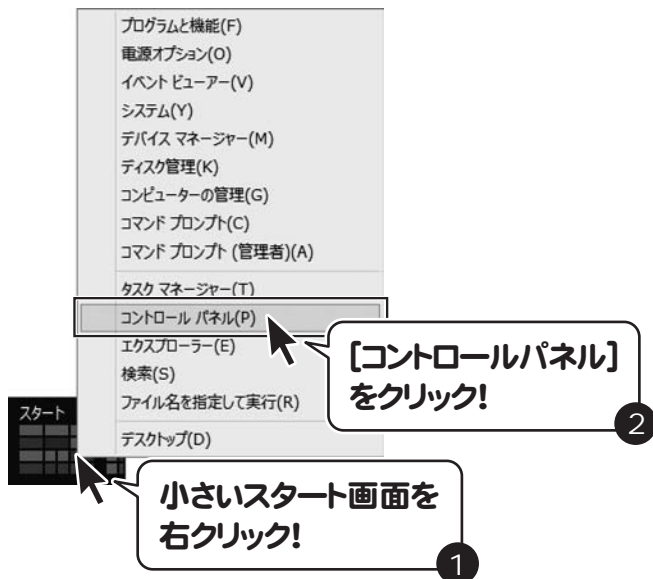
アンインストール方法

お使いのパソコンから『バーコード印刷Pro3』をアンインストール（削除）します。


本ソフトを完全に終了して、
タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。




小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で
一覧表示されるプログラムの中から「バーコード印刷Pro3」を選択して「アンインストール」を
クリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックするとアンインストールが
実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を
選択してアンインストールを行ってください。

インストール方法とアンインストール方法

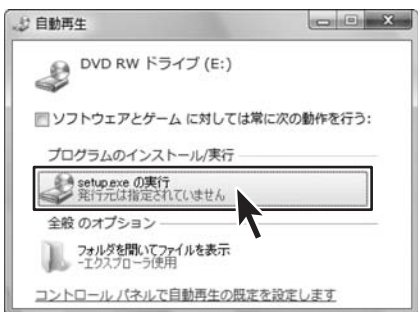
インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合
次の手順で作業を続けてください。



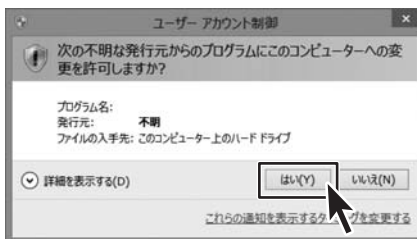
Windows 8、8.1で[自動再生]画面が
表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



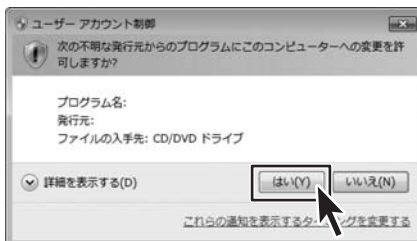
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



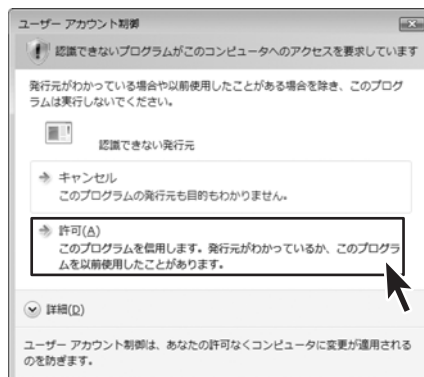
Windows Vistaで[自動再生]画面が
表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 8、8.1で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合
[許可]をクリックしてください。

起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ** (<http://irtnet.jp/>) をご確認ください、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

スタート画面 (Windows 8、8.1) からの起動




タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせます。



小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、 をクリックして「IRT」→「バーコード印刷Pro3」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

起動方法

スタートメニュー (Windows XP、Windows Vista、Windows 7) からの起動



デスクトップ左下の



ボタン (Windows Vistaの場合は  ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン) をクリックして

「すべてのプログラム」→「IRT」→「バーコード印刷Pro3」→「バーコード印刷Pro3」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「バーコード印刷Pro3」のショートカットアイコンが作成されます。



バーコード印
刷Pro3

バーコード印刷Pro3
デスクトップショートカットアイコン



バーコード印
刷Pro3_PDF
マニュアル

バーコード印刷Pro3_PDFマニュアル
デスクトップショートカットアイコン

バーコードを作成する

バーコードを作成する

ここでは、EAN-13のバーコードの作成方法を説明します。

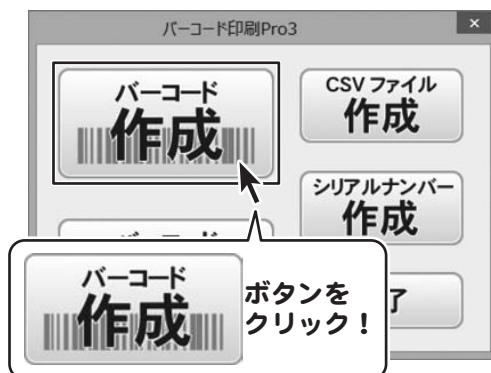
※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。

1 バーコード作成画面を表示します

メニュー画面から



ボタンをクリックします。



2 作成するバーコードの設定をします

バーコード編集画面の各項目を設定します。

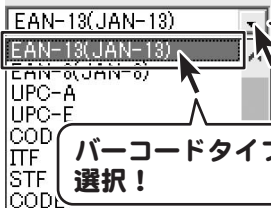
ここでは、[バーコードタイプ]、[コード]、[フォント]、[余白]の設定を行います。



■バーコードタイプ

▼をクリックして、バーコードタイプを選択します。

■バーコードタイプ



■コード

作成するバーコードのコードを入力します。

■コード

493200731438

コードを入力！

バーコードを作成する



■フォント

▼をクリックして、フォントを選択します。

■フォント

MS Pゴシック
MS Pゴシック
MS Pゴシック

フォントを
選択!

▼をクリック! ①

■余白

▼▲をクリックして、余白の大きさを設定します。

■余白 5

▼▲をクリック!

3 バーコードを作成します

バーコードの設定が終わりましたら、

更新

ボタンをクリックします。

バーコードが作成されます。



バーコードが作成されました!

バーコードを作成する

4 バーコードを保存します

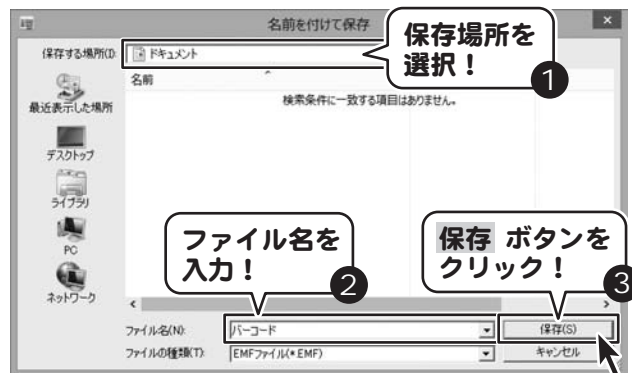
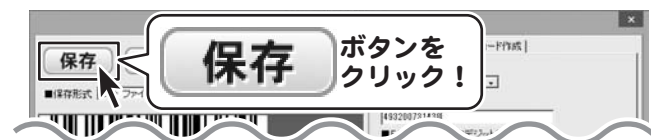
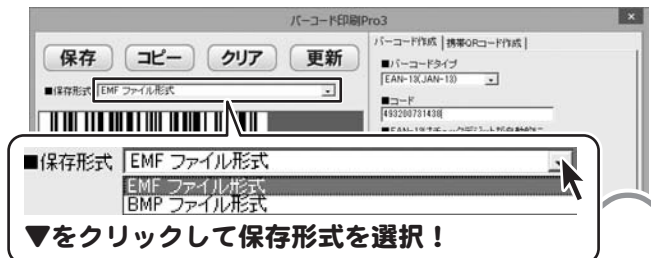
作成したバーコードを画像ファイルとして保存する

バーコードを作成したら、保存形式を選択し、

保存

ボタンをクリックします。

名前を付けて保存画面が表示されますので、
バーコードを保存する場所を指定し、ファイル名を
入力して、**保存** ボタンをクリックしてください。



バーコードを作成する

作成したバーコードをクリップボードにコピーする

バーコードを作成したら、

コピー

ボタンをクリックします。

※この時、画面上では変化は現れません。

クリップボードからの貼り付け機能のあるアプリケーションソフト等を起動し、[貼り付け]作業を行いますと、作成したバーコードが貼り付けられます。

※[貼り付け]のしかたについては、お使いのソフトの使用方法をご覧ください。

お使いのソフトによっては、クリップボード機能が動作しない場合もあります。



バーコードが貼り付けられました！

バーコードを作成する

携帯QRコードを作成する

ここでは、ドコモの電話帳登録の携帯QRコードの作成方法を説明します。

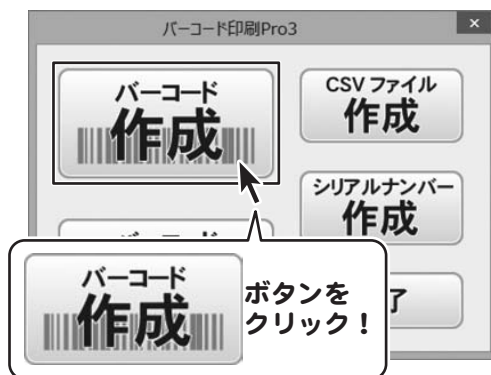
※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。

1 バーコード作成画面を表示します

メニュー画面から



ボタンをクリックします。



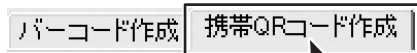
2 作成するQRコードのタイプを選択します

[携帯QRコード作成]タブをクリックし、キャリアを選択して、作成タイプを選択します。



■[携帯QRコード作成]タブ

[携帯QRコード作成]タブをクリックします。



[携帯QRコード作成]
タブをクリック！

■キャリア選択

○をクリックして、キャリアを選択します。

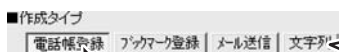
■キャリア選択

☒ docomo ☐ SoftBank / au

○をクリック！

■作成タイプ

ボタンをクリックして、作成タイプを選択します。

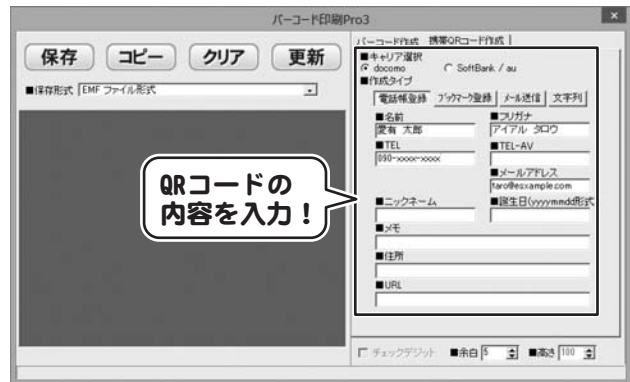


作成タイプの
ボタンをクリック！

バーコードを作成する

3 QRコードの内容を入力します

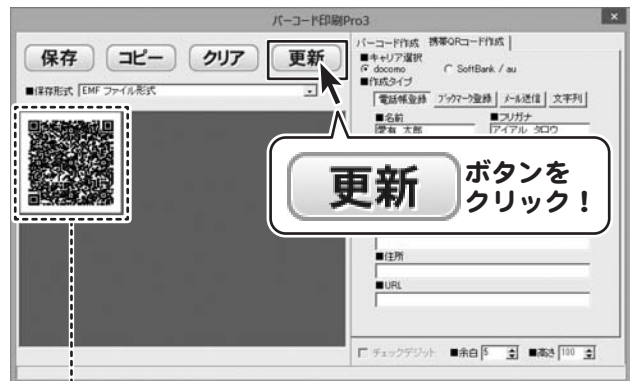
QRコードタイプが選択できましたら、入力欄が表示されますので、QRコードの内容を入力します。



4 QRコードを作成します

QRコードの内容が入力できましたら、
更新 ボタンをクリックします。
QRコードが作成されます。

作成したQRコードは11～12ページと同様の手順で保存することができます。



QRコードが作成されました！

バーコードを作成する

バーコードを連続生成する

ここでは、EAN-13のバーコードを連続で作成する方法を説明します。

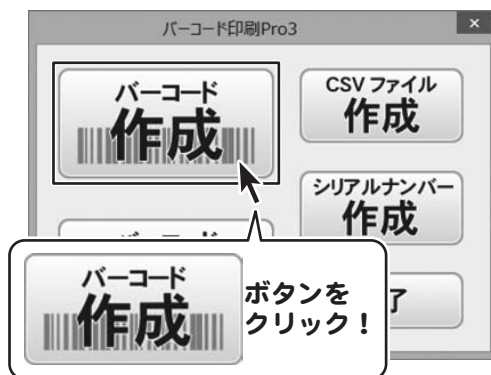
※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。

1 バーコード作成画面を表示します

メニュー画面から

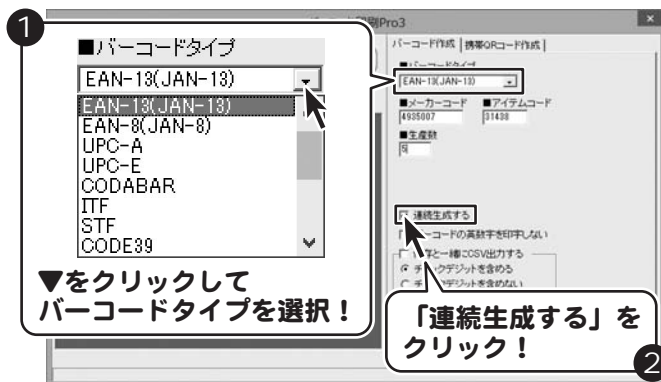


ボタンをクリックします。



2 作成するバーコードのタイプを選択します

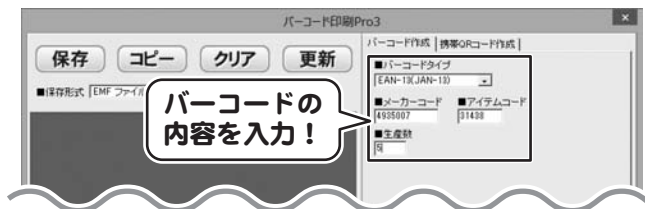
バーコード設定欄からバーコードタイプを選択して、「連続生成する」をクリックしてチェックします。



バーコードを作成する

3 バーコードの内容を入力します

バーコードタイプが選択できましたら、入力欄が表示されますので、バーコードの内容を入力します。



4 バーコードを作成します

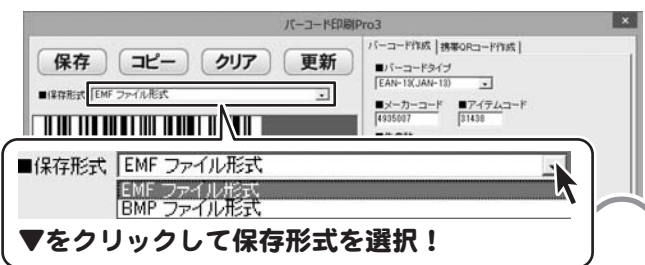
バーコードの内容が入力できましたら、
更新 ボタンをクリックします。
バーコードが作成されます。



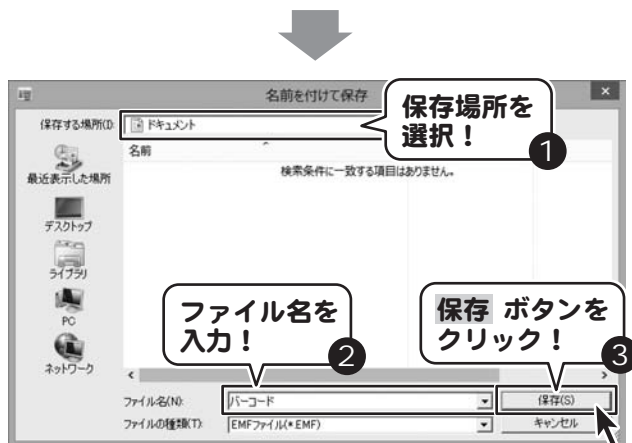
バーコードが作成されました！

5 バーコードを保存します

バーコードを作成しましたら、保存形式を選択し、
保存 ボタンをクリックします。
名前を付けて保存画面が表示されますので、
バーコードを保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、**保存** ボタンをクリックしてください。



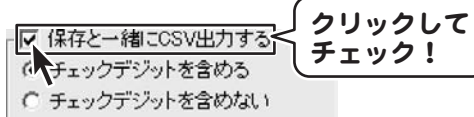
バーコードを作成する



バーコードのコードをCSVで保存する

バーコードを保存する際、[保存と一緒にCSV出力する]にチェックを入れると、コードをCSVファイルとして保存することができます。

CSVファイルはバーコードの保存場所と同じ場所に保存されます。



バーコードを印刷する

バーコード入りのラベルを作成する

ここでは、ITFバーコード入りの商品ラベルを例に作成方法を説明します。

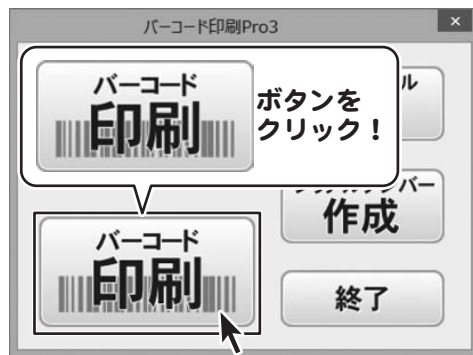
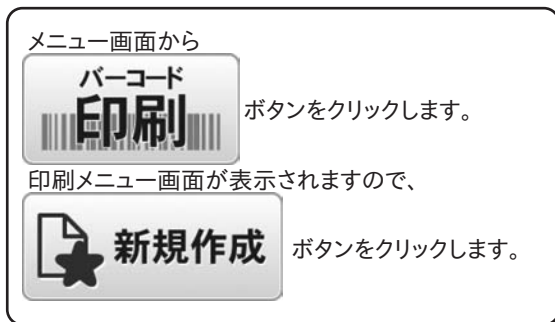
※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。



ここでは、エーワン社製の【品番】28185を使用して、
左のようなラベルを以下の手順で作成する説明をします。
画像の配置 (20ページ)

- ↓
- 図形の配置 (21ページ)
- ↓
- 文字の入力 (22ページ)
- ↓
- バーコードの配置 (23ページ)
- ↓
- 作成したラベルの保存 (24ページ)
- ↓
- 作成したラベルの印刷 (25ページ)

1 用紙を選択します



バーコードを印刷する

用紙のメーカー、用紙の型番、使用する用紙の向きを選択します。

使用したいラベル用紙などが一覧にない場合は、48～53ページの「新しい用紙を追加する」をご参照ください。

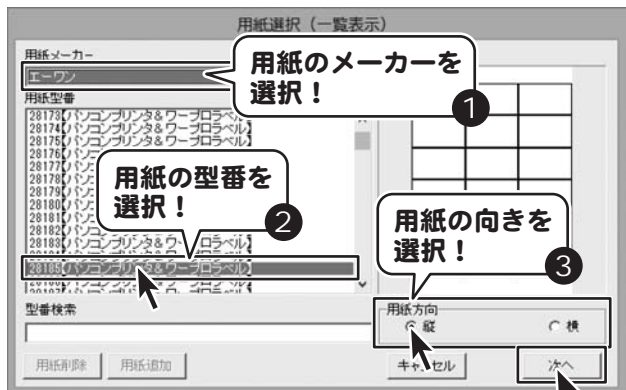
用紙の設定ができましたら、**次へ** ボタンをクリックすると、デザイン画面が表示されます。



用紙の向きについて

ラベル用紙では、一般的に
縦向きを選択した場合→横長のラベル
横向きを選択した場合→縦長のラベル
を作成することができます。

※用紙によっては、逆の場合もありますので、
必ず画面右側に表示される用紙のイメージ画像を
ご確認ください。



次へ ボタンをクリック!

バーコードを印刷する

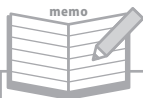
2 画像を配置します



ボタンをクリックすると、画面の左上に画像シートが作成されます。

画面右側の画像シート編集エリアにある **画像ファイル読み込み** ボタンをクリックします。画像選択画面が表示されますので、画像の保存場所を選択して、配置する画像をクリックして選択します。画像を選択したら、**決定** ボタンをクリックしてください。

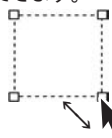
写真が読み込まれましたら、画像シートのサイズ、位置を調整します。



マウス操作で画像シートのサイズ・位置変更

サイズ変更

画像シートの四隅にある□にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、画像のサイズを変更できます。



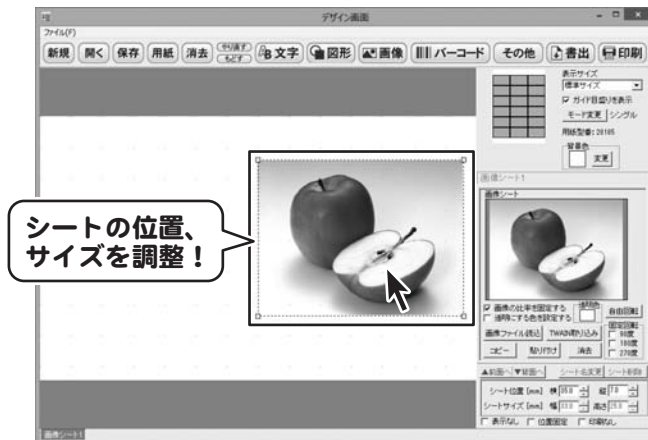
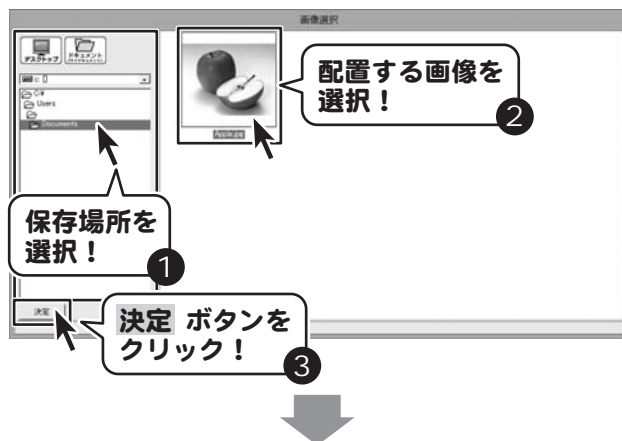
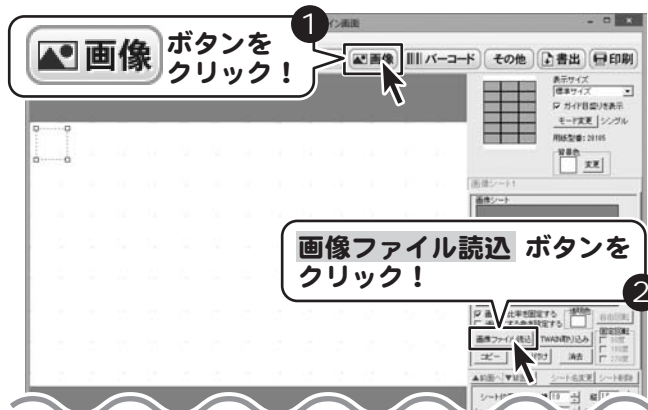
□を左クリックしたまま移動！

位置変更

画像シートの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、画像の位置を変更できます。



枠内を左クリックしたまま移動！



バーコードを印刷する

3 図形を配置します



ボタンをクリックすると、画面の左上に図形シートが作成されます。

画面右側の図形シートの設定欄にある[種類選択]の中から、図形を選択します。(ここでは、□を選択)
図形を選択したら、色や線の太さを設定し、最後に図形シートのサイズ、位置調整を行います。



図形の色の変更

図形シートの設定欄にある **変更** ボタンをクリックします。
色の設定画面が表示されますので、色を選択し、**OK** ボタンをクリックします。



その他、下記のように図形を配置します。

図形の種類を一に設定!



バーコードを印刷する

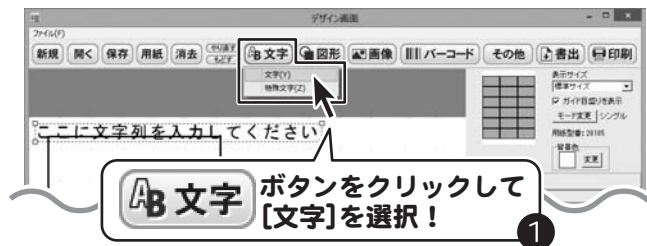
4 文字を入力します

AB 文字

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[文字]を選択すると、画面の左上に文字シートが作成されます。

画面右側の文字シート編集エリアで、文字を入力し、文字の設定を行います。

文字の入力、設定が終わりましたら、文字シートのサイズ、位置調整を行います。



その他、下記のように文字を配置します。



バーコードを印刷する

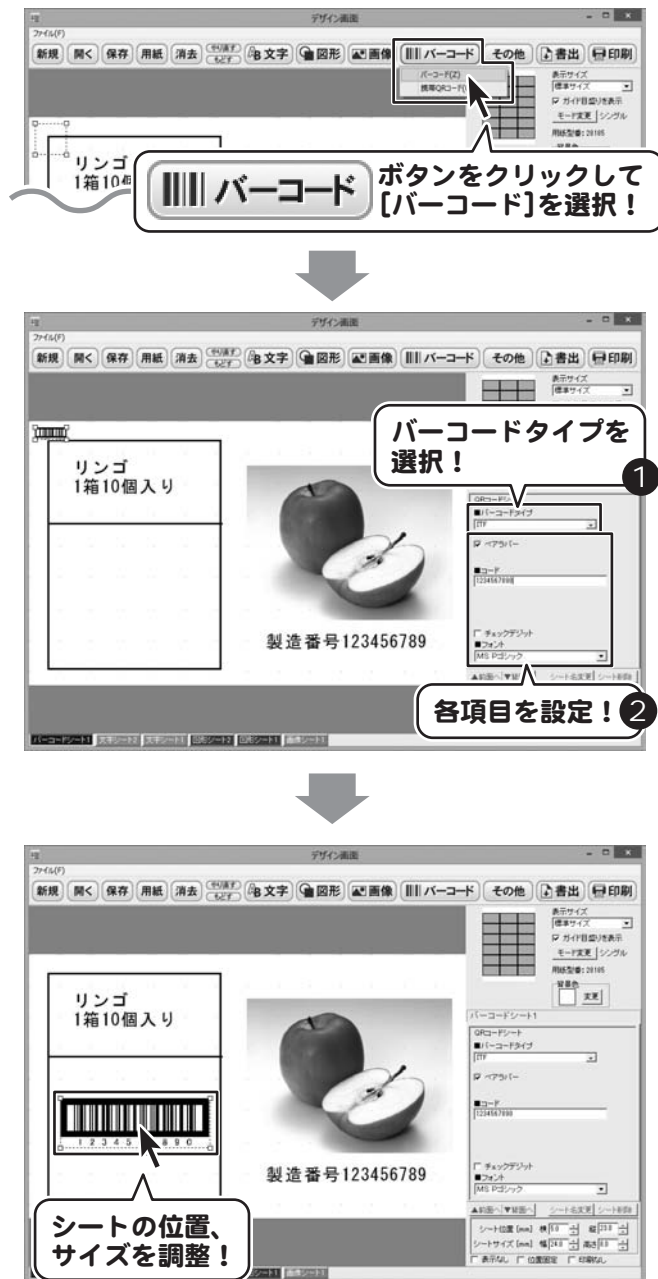
5 バーコードを配置します



ボタンをクリックして、表示されるメニューから[バーコード]を選択すると、画面の左上にバーコードシートが作成されます。

画面右側のバーコードシート編集エリアで、バーコードタイプを選択し、バーコードの設定を行います。

バーコードの設定が終わりましたら、バーコードシートのサイズ、位置調整を行います。



バーコードを印刷する

作成したデータを保存する

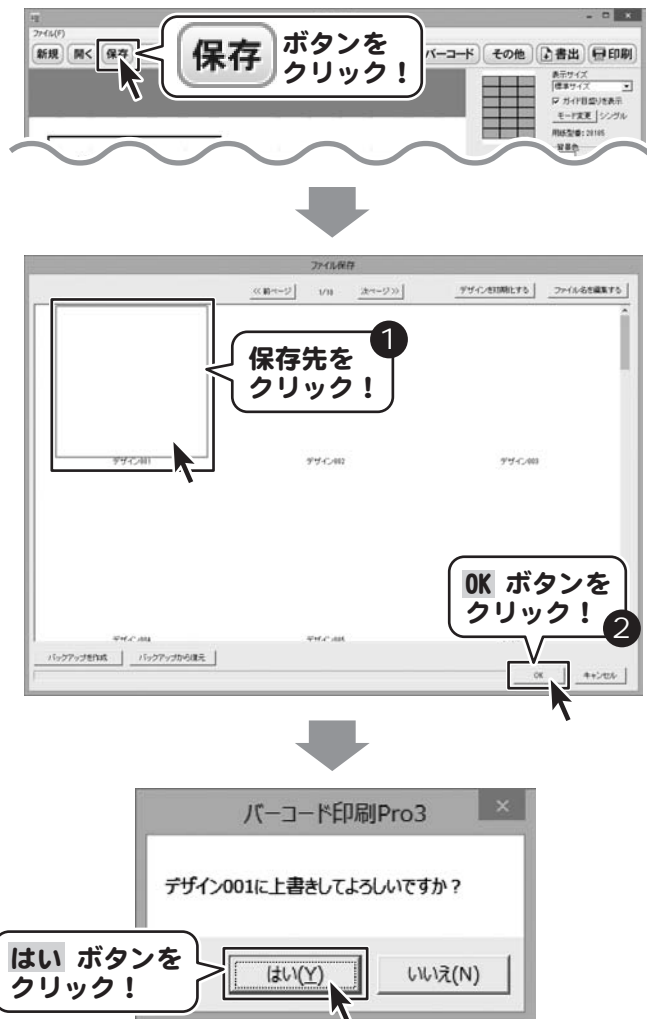
保存

ボタンをクリックして、保存作業を行います。

ファイル保存画面が表示されますので、保存先を選択して、OK ボタンをクリックしてください。

確認画面が表示されますので、はい ボタンをクリックします。

保存したファイルを開く方法は、42～43ページをご参照ください。



バーコードを印刷する

作成したデータを印刷する



印刷 ボタンをクリックして、印刷プレビュー画面を表示し、印刷の準備を行います。

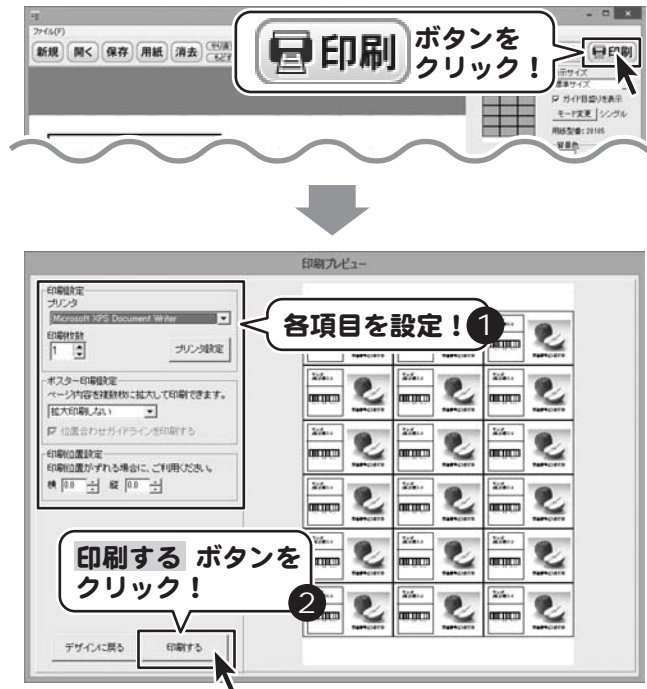
印刷プレビュー画面でプリンターを選択し、**プリンタ設定** ボタンをクリックして、プリンターの設定を行ってください。

印刷枚数の設定をして、**印刷する** ボタンをクリックしてください。

印刷がはじまります。

※プリンターの設定を行う画面が表示されますが、プリンター自体の設定につきましては、プリンターの説明書やメーカー様にご確認ください。

※印刷を行う際は、試し印刷等を行い、十分に確認をしてから用紙等に印刷を行ってください。



バーコードを印刷する

CSV差込機能を使用してラベルを作成する

差込シートを使用して、同じデザインで1枚1枚文字の内容が違ったラベルを作成する方法を説明していきます。
※説明にあるすべてのシートを使用する必要はありませんので、実際の作成では必要な種類のシートを追加し、必要のない項目は飛ばしながら、お進みください。

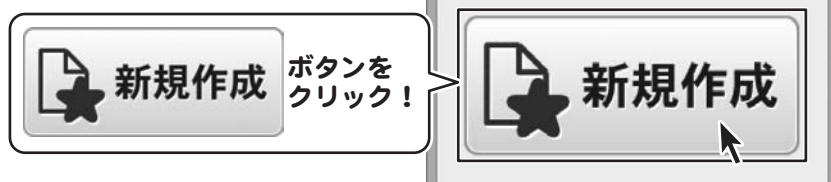
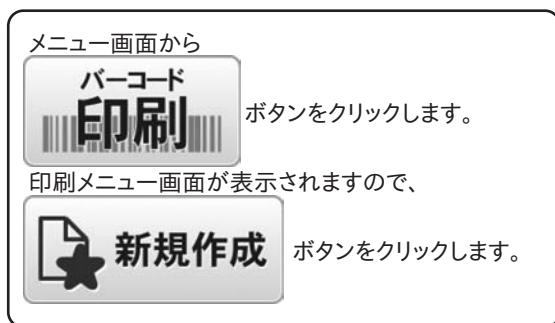


ここでは、エーワン社製の【品番】28177を使用して、左のようなラベルを以下の手順で作成する説明をします。
差込文字シートの配置 (27～28ページ)
↓
差込携帯QRシートの配置 (29ページ)
↓
差込バーコードの配置 (30ページ)
※データの保存、印刷については24～25ページをご参照ください。

1列目	2列目	3列目	4列目	5列目	6列目
1	内村 隆二	ウチムラ リュウジ	男	04590810884	ryuuji214208
2	岩谷 美愛	イワタニ ミア	女	0368738097	mia7300hznh
3	川西 秀光	カワニシ ヒデミツ	男	04869302837	servicephnufr
4	平野 俊治	ヒラノ トシハル	男	04528214038	toshiharuhira
5	田淵 里奈	タブチ リナ	女	04849673039	bsoytc-vdrinu
6	尾形 恵子	オガタ ケイコ	女	04848408889	ft-onlinovanl
7	長瀬 玲奈	ナガセ レナ	女	0375435810	renanagase

差し込むCSVファイルは左のようなファイルを使用します。
左から2列目には名前、3列目にはフリガナ
6列目にはメールアドレスが入力されています。
※予め、CSVファイルを用意してください。

1 用紙を選択します

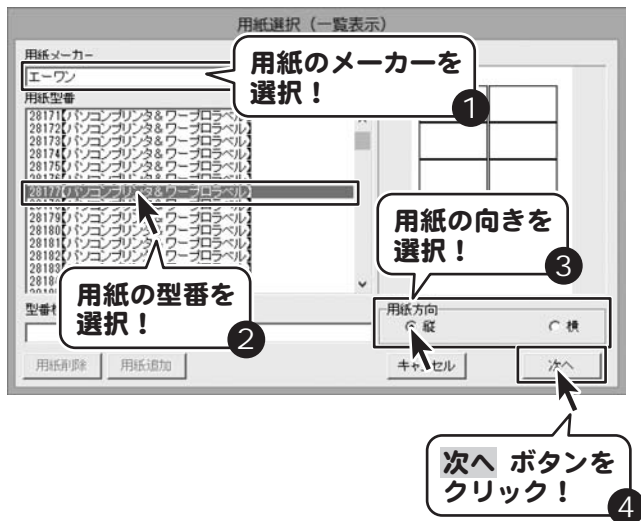


バーコードを印刷する

用紙のメーカー、用紙の型番、使用する用紙の向きを選択します。

使用したいラベル用紙などが一覧にない場合は、48～53ページの「新しい用紙を追加する」をご参照ください。

用紙の設定ができましたら、**次へ** ボタンをクリックすると、デザイン画面が表示されます。



2 差込文字シートを配置します

その他

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[CSV差込]を選択します。

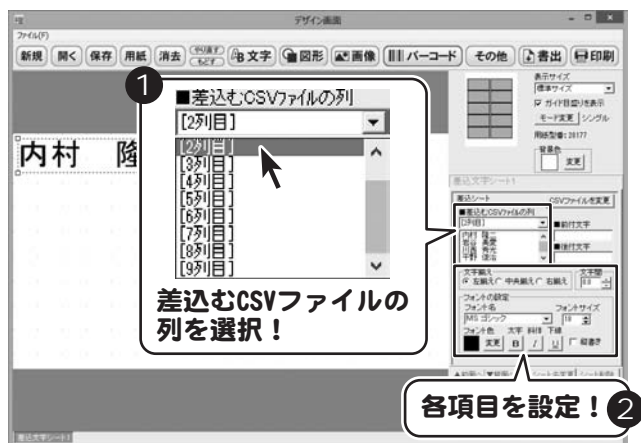
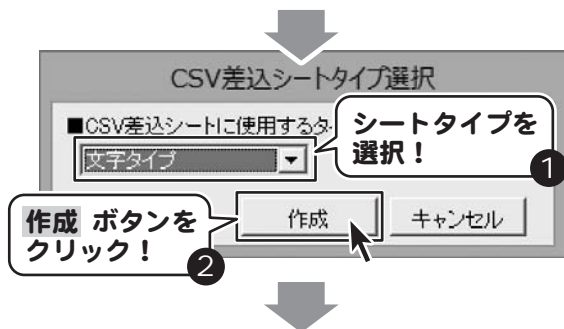
「差込シートに使用するCSVファイルを選択してください」という画面が表示されますので、CSVファイルの保存場所を指定し、ファイルを選択して **開く** ボタンをクリックします。



バーコードを印刷する

CSV差込シートタイプ選択画面が表示されますので、文字タイプを選択し、作成 ボタンをクリックします。

差込文字シートが作成できたら、差込むCSVファイルの列やフォント、文字のサイズなどの設定を行います。
最後に差込文字シートのサイズ、位置を調整します。



バーコードを印刷する

3 差込携帯QRシートを配置します

その他

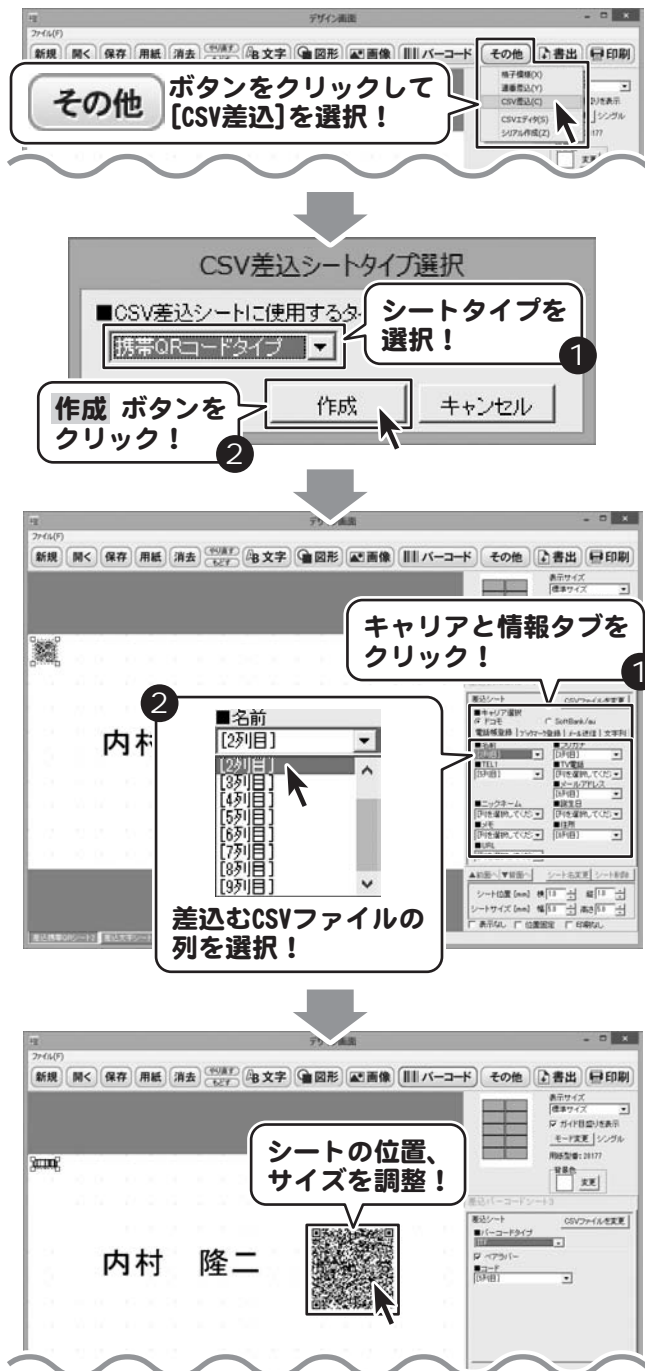
ボタンをクリックして、表示されるメニューから[CSV差込]を選択します。

CSV差込シートタイプ選択画面が表示されますので、携帯QRコードタイプを選択し、作成 ボタンをクリックします。

差込携帯QRシートが作成できましたら、キャリアを選択し、QRコードに表示する情報のタブをクリックして、各項目に差込むCSVファイルの列を選択します。

最後に差込携帯QRシートのサイズ、位置を調整します。

※すでに他の差込シートを配置している場合は、「差込シートに使用するCSVファイルを選択してください」という画面が表示されません。
※一つのデザインに差込めるCSVファイルは一つだけです。



バーコードを印刷する

4 差込バーコードシートを配置します

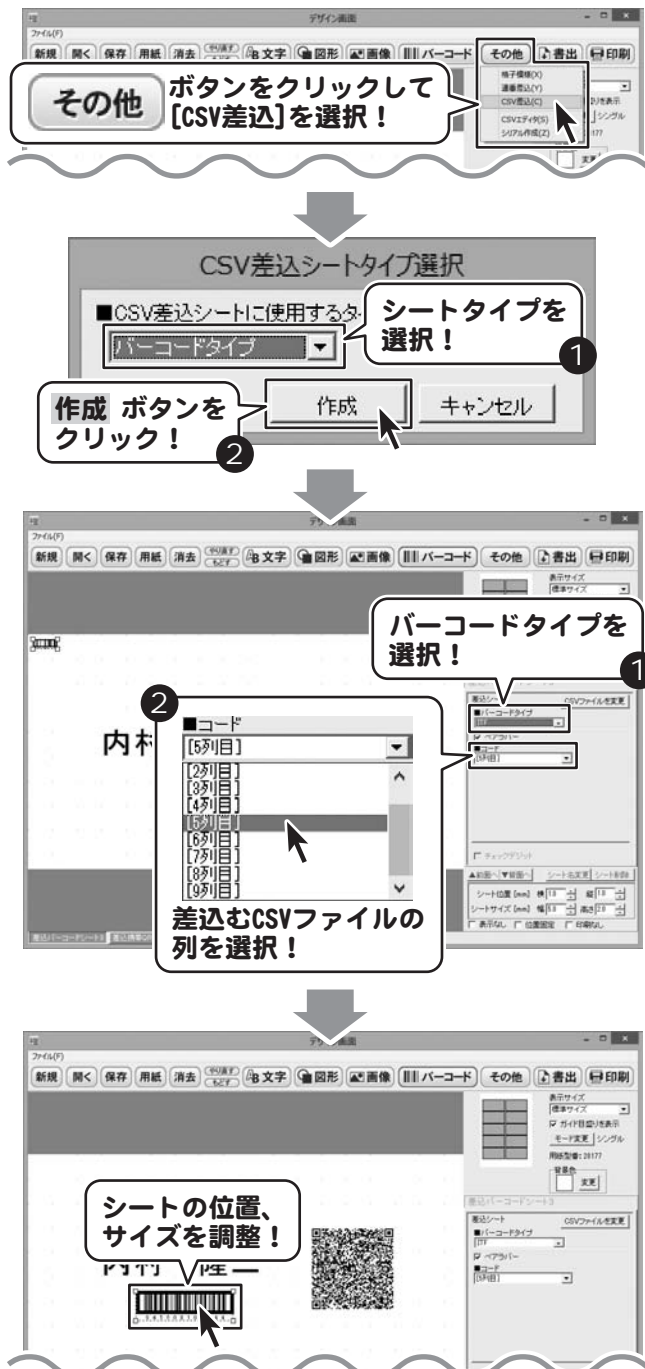
その他

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[CSV差込]を選択します。

CSV差込シートタイプ選択画面が表示されますので、バーコードタイプを選択し、**作成** ボタンをクリックします。

差込バーコードシートが作成できましたら、バーコードタイプを選択し、差込むCSVファイルの列を選択します。
最後に差込バーコードシートのサイズ、位置を調整します。

※すでに他の差込シートを配置している場合は、「差込シートに使用するCSVファイルを選択してください」という画面が表示されません。
※一つのデザインに差込めるCSVファイルは一つだけです。



バーコードを印刷する

1枚の用紙に複数のデザインを作成する

マルチモードでは、用紙の1面1面に異なったデザインを作成して印刷することができます。



1 用紙を選択します

メニュー画面から

**バーコード
印刷**

ボタンをクリックします。

印刷メニュー画面が表示されますので、



新規作成

ボタンをクリックします。



新規作成

ボタンをクリック！



バーコードを印刷する

2 デザインを作成します

18～23ページを参考に、基本となるデザインを作成します。



3 マルチモードに切り替えます

モード変更 ボタンをクリックします。
確認画面が表示されますので、内容を確認し、
はい ボタンをクリックしてください。
マルチモードに切り替わります。



バーコードを印刷する

4 作成したデザインを全面に貼り付けます

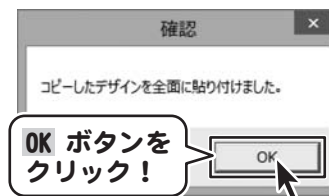
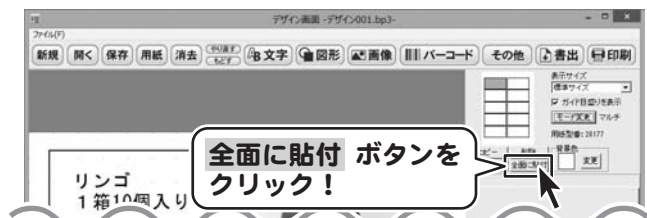
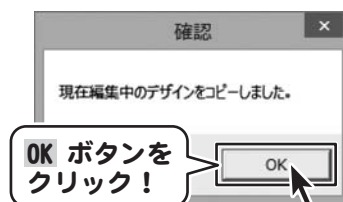
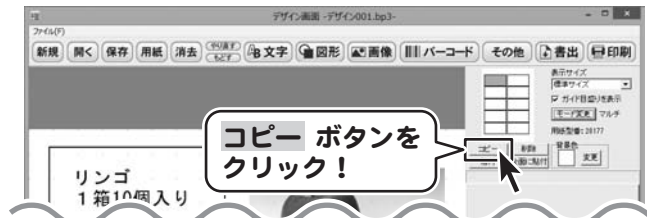
コピー ボタンをクリックして、作成したデザインをコピーします。

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**OK** ボタンをクリックしてください。

次に、**全面に貼付** ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**OK** ボタンをクリックしてください。

全ての面に、コピーしたデザインが貼り付けられます。



バーコードを印刷する

5 新たに違うラベルのデザインを作成します

違うデザインをする面をクリックして表示します。

図形シートや文字シートを配置して、紙面をデザインしていきます。各シートの操作方法は、20～23ページの操作説明をご参照ください。



バーコードを印刷する

6 作成したデザインを表示した面に貼り付けます

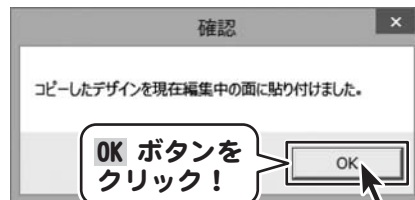
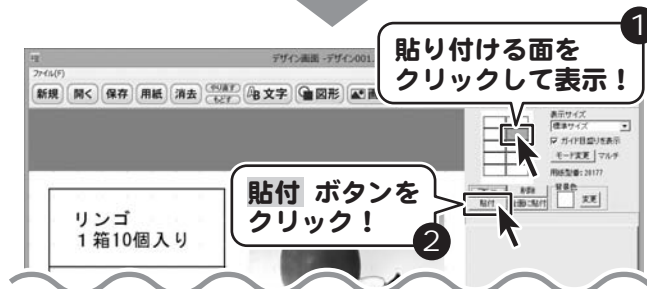
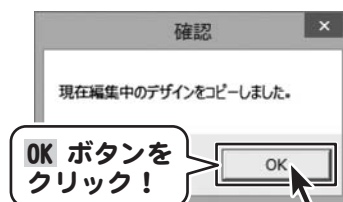
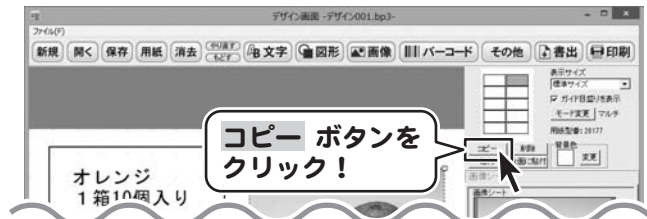
デザインができましたら、**コピー** ボタンをクリックして、作成したデザインをコピーします。

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**OK** ボタンをクリックしてください。

次に、コピーする面を選択して、**貼付** ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**OK** ボタンをクリックしてください。

表示している白紙の面に、コピーしたデザインが貼り付けられます。



その他の機能・操作説明

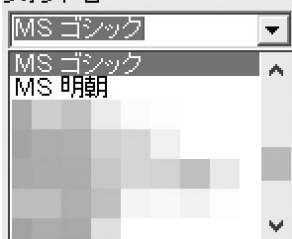
特殊文字を入力する

AB文字

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[特殊文字]を選択すると、画面の左上に特殊文字シートが作成されます。

特殊文字シートを作成しましたら、画面右側の特殊文字シートの入力欄に文字を入力します。フォントの種類、フォントサイズ、フォント色、特殊文字の種類を設定します。

①▼をクリックして、フォントの種類を選択します。
フォント名

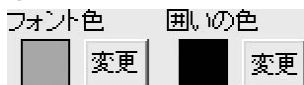


②特殊文字の種類を選択します。

- | | |
|---|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 影を付ける① | <input type="checkbox"/> 影を付ける② |
| <input checked="" type="checkbox"/> 囲いを付ける① | <input type="checkbox"/> 囲いを付ける② |
| <input type="checkbox"/> 斜め文字／ | <input type="checkbox"/> 斜め文字＼ |
| <input type="checkbox"/> 曲線 | <input type="checkbox"/> 文字を変形する |

※「文字を変形する」のみフォントサイズ20、
入力文字数全角20(半角40)文字までの制限
があります。

③フォント色、囲いの色を設定します。



④▼をクリックして、フォントサイズを設定します。
フォントサイズ



最後にシートのサイズ、位置を調整します。



その他の機能・操作説明

携帯QRコードを配置する



バーコード

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[携帯QRコード]を選択すると、画面の左上に携帯QRシートが作成されます。

画面右側のシートの編集欄で携帯QRコードの設定を行います。

①キャリアを選択します

■キャリア選択 ☒ ドコモ ☐ SoftBank/au

②作成タイプを選択します

■作成タイプ

電話帳 ブックマーク メール 文字

③携帯QRコードの内容を入力します

■名前	■フリガナ
愛有 太郎	アイアル タロウ
■TEL	■TV電話
080-0000-0000	
	■メールアドレス
	taro@example.com
■ニックネーム	■誕生日
■住所	■URL
■メモ	

最後にシートのサイズ、位置を調整します。



ボタンをクリックして [携帯QRコード] を選択！



その他の機能・操作説明

格子模様を配置する

その他

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[格子模様]を選択して、格子模様シートを作成します。

画面右側のシートの編集欄で格子模様を設定を行います。

①▲▼をクリックして、[ボックス数]を設定します。

ボックス数

横 5 個 縦 3 個

②外枠線の色を設定します。

外枠線の設定

色 ■ 変更 線の太さ 3

線の種類 実線

色 変更 ボタンをクリックして色を選択します。

線の太さ ▲▼をクリックして、数値設定します。

線の種類 ▼をクリックして、数値設定します。

※実線以外の線種を選択した場合は、線の太さは「1」になります。

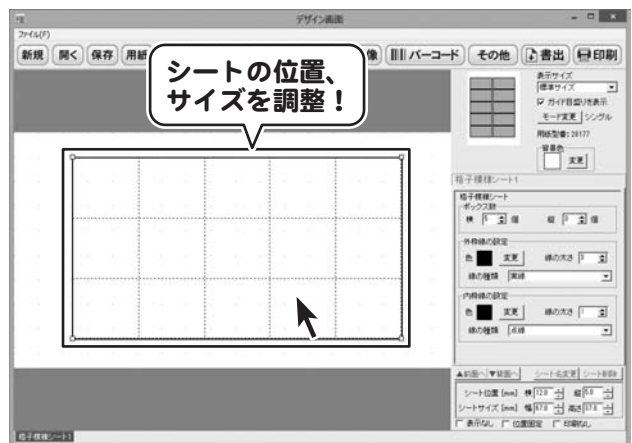
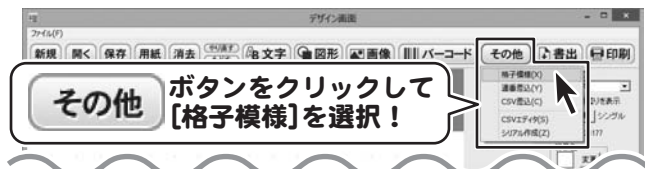
③外枠線と同様に、内枠線の色、太さ、線の種類を設定します。

内枠線の設定

色 ■ 変更 線の太さ 1

線の種類 点線

最後にシートのサイズ、位置を調整します。



その他の機能・操作説明

連番差込を配置する

その他

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[連番差込]を選択して、連番シートを作成します。

画面右側のシートの編集欄で連番表示の設定を行います。

①開始番号と終了番号を入力します。

※終了番号を入力しないと、表示されません。

■開始番号

■終了番号

0 10

②文字揃え、文字間を設定します。

文字揃え

☒ 左揃え ☐ 中央揃え ☐ 右揃え

文字間

0.0

文字揃え 揃える方向の をクリックして選択します。

文字間 ▲▼をクリックして文字の間隔を設定します。

③フォントの種類、フォントサイズ、フォントの色、フォントのスタイルを設定します。

フォントの設定

フォント名

MS ゴシック

フォントサイズ

12

フォント色

変更

太字

B

斜体

/

下線

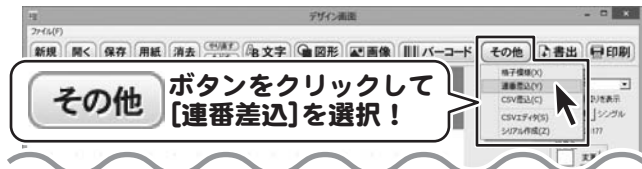
U

縦書き

□

▼をクリックしてフォントの種類を選択します。
フォント色を変更する場合は、変更ボタンをクリックします。

最後にシートのサイズ、位置を調整します。



その他の機能・操作説明

デザインをPDFファイルとして書き出す



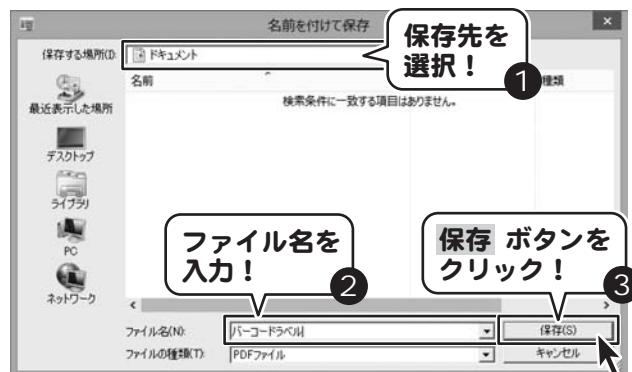
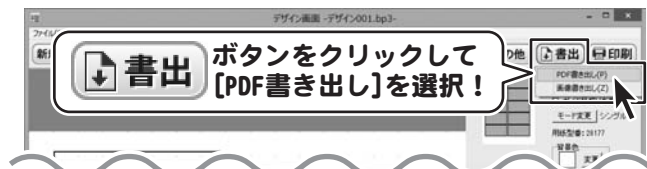
ボタンをクリックして、表示されるメニューから[PDF書き出し]を選択します。

名前を付けて保存画面が表示されますので、保存先を指定して、ファイル名を入力後、**保存** ボタンをクリックして保存してください。

「PDF出力が完了しました」とメッセージが表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。

保存場所をみると、PDFファイルが保存されているのが確認できます。

※ファイルは、わかりやすい場所に、わかりやすい名前で保存することをお勧めします。



その他の機能・操作説明

デザインを画像ファイルとして書き出す



ボタンをクリックして、表示されるメニューから[画像書き出し]を選択します。

画像書出画面が表示されますので、画像のサイズを選択し、**保存** ボタンをクリックします。

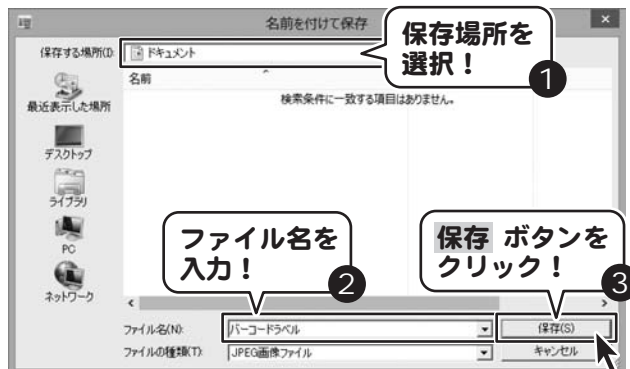
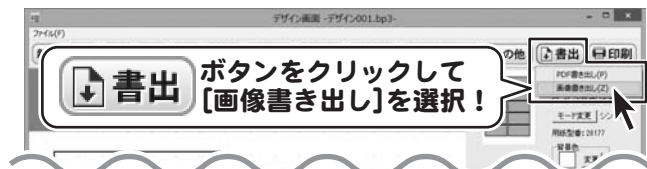
名前を付けて保存画面が表示されますので、保存先を指定して、ファイル名を入力します。

保存するファイルの種類は、▼をクリックしてJPEGかBMP画像を選択します。

保存 ボタンをクリックして保存してください。

保存場所をみると、書き出した画像ファイルが保存されているのが確認できます。

※ファイルは、わかりやすい場所に、わかりやすい名前で保存することをお勧めします。




その他の機能・操作説明


作成(保存)したデータを開く

メニュー画面から

バーコード印刷 ボタンをクリックします。

印刷メニュー画面が表示されますので、

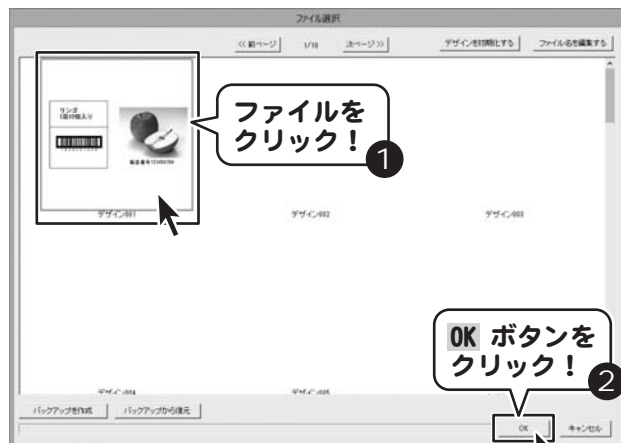
 **開く** ボタンをクリックして
ファイル選択画面を開きます。

※デザイン画面では  ボタンをクリックすると
ファイル選択画面を開くことができます。



その他の機能・操作説明

ファイル選択画面が表示されましたら、開くファイルをクリックして **OK** ボタンをクリックします。または、ファイルを直接ダブルクリックしてファイルを開きます。



ファイルが開きました！


その他の機能・操作説明


データのバックアップを作成する

メニュー画面から

バーコード印刷 ボタンをクリックします。

印刷メニュー画面が表示されますので、

 **開く** ボタンをクリックして
ファイル選択画面を開きます。

※デザイン画面では  ボタンをクリックすると
ファイル選択画面を開くことができます。

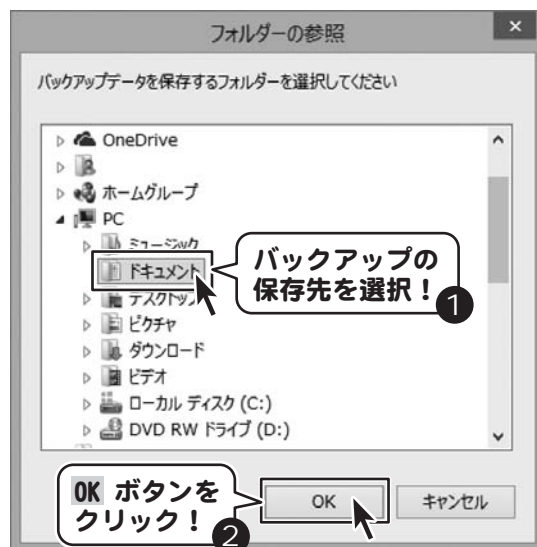


その他の機能・操作説明

ファイル選択画面が表示されましたら、**バックアップを作成** ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されましたら、バックアップの保存先を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

確認画面が表示されバックアップが作成されます。




その他の機能・操作説明


バックアップしたデータを復元する

メニュー画面から

バーコード印刷 ボタンをクリックします。

印刷メニュー画面が表示されますので、

 **開く** ボタンをクリックして
ファイル選択画面を開きます。

※デザイン画面では  ボタンをクリックすると
ファイル選択画面を開くことができます。



その他の機能・操作説明

ファイル選択画面が表示されましたら、**バックアップから復元** ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認して**はい** ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されましたら、バックアップの保存場所を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

確認画面が表示されバックアップが復元されます。

**バックアップから復元
ボタンをクリック！**

**はい ボタンを
クリック！**

**バックアップの
保存場所を選択！**

**OK ボタンを
クリック！**

**OK ボタンを
クリック！**

その他の機能・操作説明

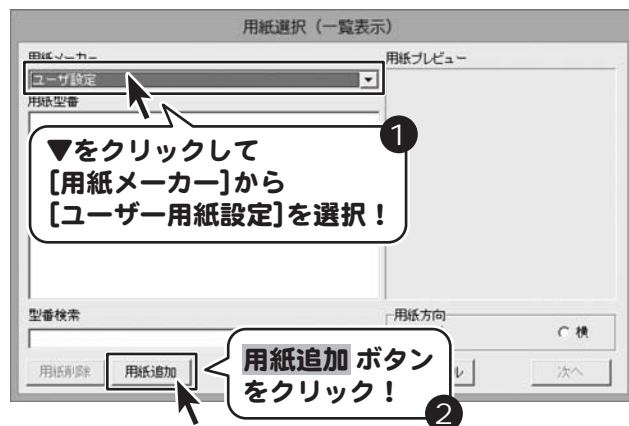
オリジナル用紙を追加する（ネームラベル系）

使用したい用紙が一覧にない場合は、お持ちの用紙に合わせた用紙とラベルのサイズを設定して、本ソフトで使うことができます。
ここでは、すべてのラベルサイズが同じ用紙を追加する方法を説明します。

※一部の用紙では対応できないものもあります。

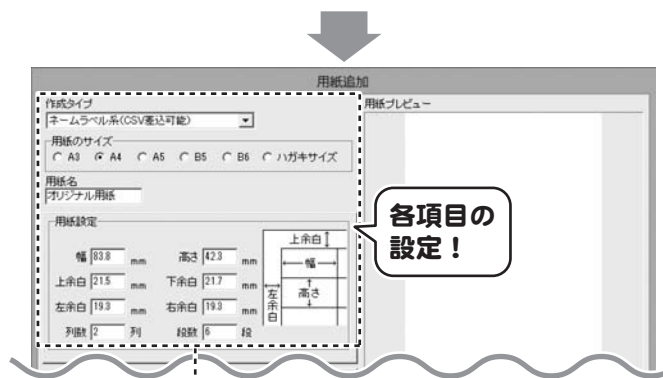
作業選択画面の **新規作成** ボタンをクリック、
またはデザイン画面の **新規** または **用紙** ボタンをクリックします。

用紙選択画面が表示されますので、[用紙メーカー] から▼をクリックして、[ユーザー設定]を選択し、
用紙追加 ボタンをクリックします。
用紙追加画面が表示されましたら、各項目を設定します。



- ① ▼をクリックして、[作成タイプ]を設定します
- 作成タイプ
ネームラベル系 (CSV差込可能)
▼をクリックして、
[作成タイプ]を選択！
- ② [用紙サイズ]を選択します
- 用紙のサイズ
A3 A4 (selected) A5 B5 B6 ハガキサイズ
[用紙のサイズ]を選択！

その他の機能・操作説明



③[用紙名]を入力します

用紙名

オリジナル用紙

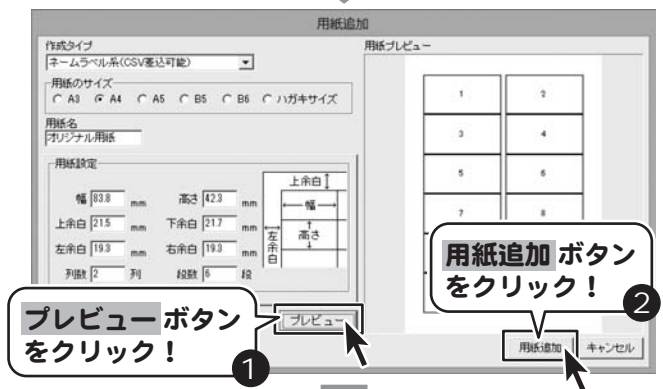
[用紙名]を
入力!

④各サイズを入力します

幅	83.8	mm	高さ	42.3	mm
上余白	21.5	mm	下余白	21.7	mm
左余白	19.3	mm	右余白	19.3	mm
列数	2	列	段数	6	段

各サイズを
入力!

各項目の設定がすべて終わりましたら、**プレビュー** ボタンをクリックし、用紙のプレビューを確認します。
よろしければ、**用紙追加** ボタンをクリックします。
「用紙を追加しました」という画面が表示されましたら、追加完了です。



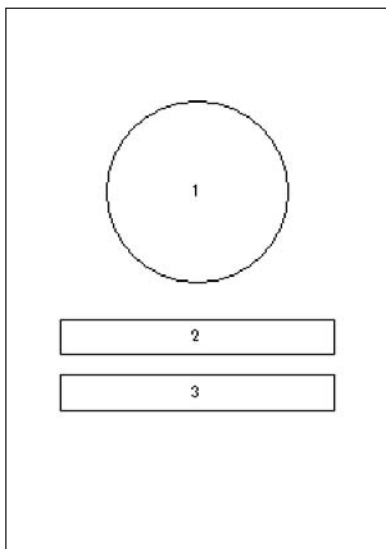
その他の機能・操作説明

オリジナル用紙を追加する（特殊系）

使用したい用紙が一覧にない場合は、お持ちの用紙に合わせた用紙とラベルのサイズを設定して、本ソフトで 사용할 ことができます。

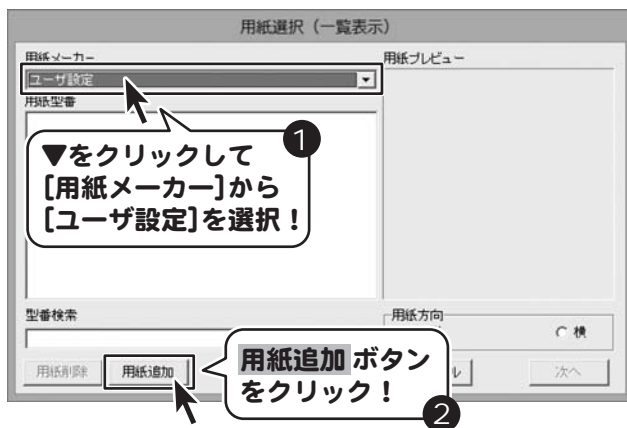
ここでは、下のようなサイズが異なる3つのラベルが配置されている用紙を追加する方法を説明します。

※一部の用紙では対応できないものもあります。



作業選択画面の **新規作成** ボタンをクリック、
またはデザイン画面の **新規** または **用紙** ボタンをクリックします。

用紙選択画面が表示されますので、[用紙メーカー] から▼をクリックして、[ユーザー設定]を選択し、**用紙追加** ボタンをクリックします。
用紙追加画面が表示されましたら、各項目を設定します。



その他の機能・操作説明

用紙追加画面が表示されましたら、各項目を設定します。



①▼をクリックして、[作成タイプ]を設定します

作成タイプ

特殊系(各ラベルの大きさが違うもの)

▼をクリックして、
[作成タイプ]を選択！

②[用紙サイズ]を選択します

用紙のサイズ

A3 A4 A5 B5 B6 ハガキサイズ

[用紙のサイズ]
を選択！

③[用紙名]を入力します

用紙名

オリジナル用紙

[用紙名]を
入力！

④▲▼をクリックして、[ラベル数]を設定します

ラベル数 3

▲▼をクリックして、
[ラベル数]を設定！

⑤1番のラベルの設定を行います

[1番目]のタブをクリックして選択します

1番目 2番目 3番目

1番のラベルの設定を行うので、
[1番目]のタブをクリック！

⑥▼をクリックして、[外形]を設定します

外形 円形

円形 長方形

▼をクリックして、
[円形]を選択！

その他の機能・操作説明



⑦各サイズを入力します

幅	100	mm	高さ	100	mm
左から	55	mm	上から	50	mm

各サイズを入力！

⑧2番のラベルの設定を行います
[2番目]のタブをクリックして選択します

1番目	2番目	3番目
-----	-----	-----

2番のラベルの設定を行うので、
[2番目]のタブをクリック！

⑨▼をクリックして、[外形]を設定します

外形	四角形
----	-----

▼をクリックして、
[四角形]を選択！

⑩各サイズを入力します

幅	150	mm	高さ	20	mm
左から	30	mm	上から	170	mm

各サイズを入力！

⑪3番のラベルの設定を行います
[3番目]のタブをクリックして選択します

1番目	2番目	3番目
-----	-----	-----

3番のラベルの設定を行うので、
[3番目]のタブをクリック！

⑫▼をクリックして、[外形]を設定します

外形	四角形
----	-----

▼をクリックして、
[四角形]を選択！

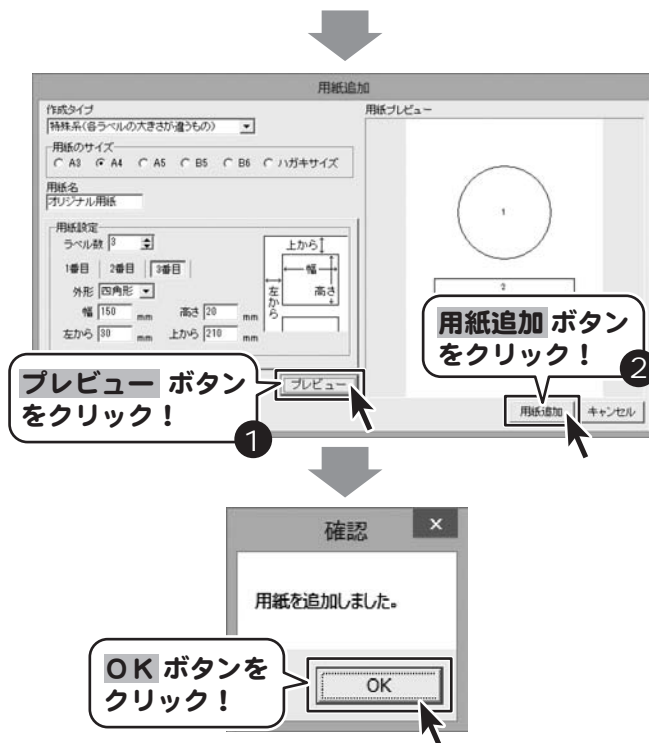
⑬各サイズを入力します

幅	150	mm	高さ	20	mm
左から	30	mm	上から	210	mm

各サイズを入力！

その他の機能・操作説明

各項目の設定がすべて終わりましたら、**プレビュー** ボタンをクリックし、用紙プレビューを確認します。
よろしければ、**用紙追加** ボタンをクリックします。
「用紙を追加しました」という画面が表示されましたら、追加完了です。

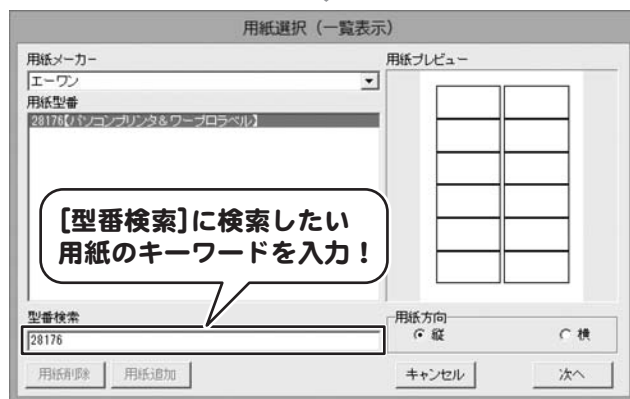
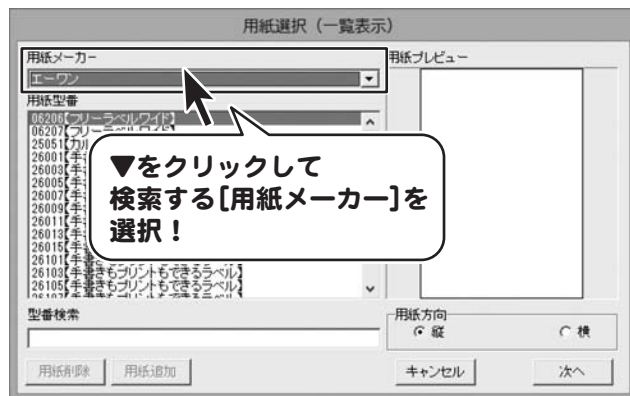


その他の機能・操作説明

用紙を検索する

作業選択画面の **新規作成** ボタンをクリック、
またはデザイン画面の **新規** または **用紙** ボタンをクリックします。

用紙選択画面が表示されますので、
使用する用紙のメーカーを選択し、[型番検索]に
検索したい用紙のキーワード等を入力します。



その他の機能・操作説明 〈CSVエディタ〉

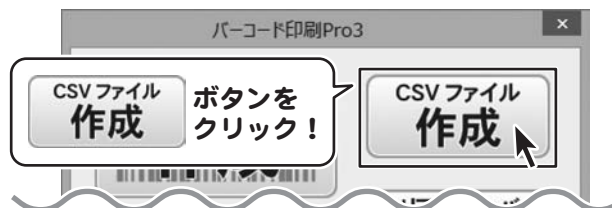
CSVファイルを作成する

1 CSVエディタを表示します

作業選択画面から

CSV ファイル
作成

ボタンをクリックします。

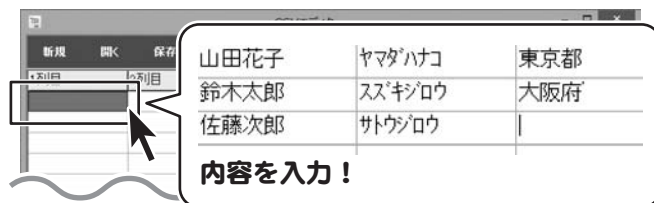


2 文字を入力します

入力したいところをクリックすると、青色に変わり
選択状態になります。

入力欄が青色に変わりましたら、文字を入力します。

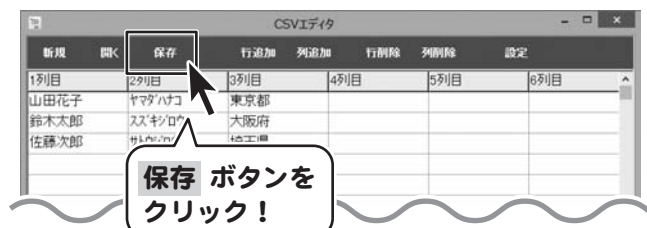
例として、ここでは1列目に氏名、2列目には
フリガナ、3列目には都道府県を入力します。



3 入力したファイルを保存します

すべての項目を入力し終えたら、**保存** ボタンを
クリックしてください。

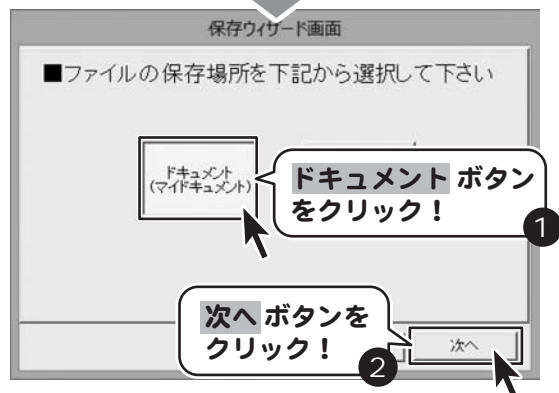
保存ウィザード画面が表示されますので、画面の
指示に従って保存作業を進めてください。



ファイルの保存場所を設定します。
ドキュメント、またはデスクトップに保存することが
できます。

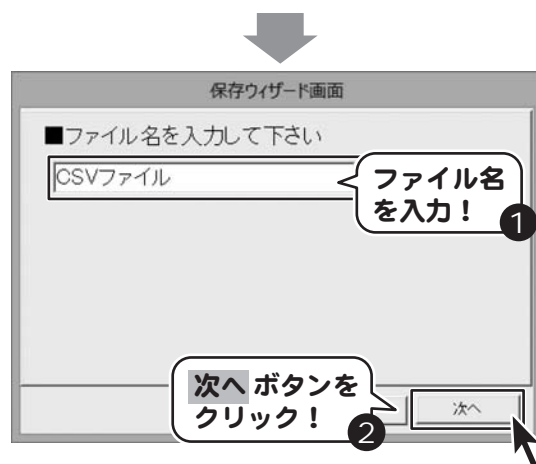
選択したら **次へ** ボタンをクリックします。
(ここでは、ドキュメントを選択します。)

※保存ウィザード画面が表示されない場合は
[設定]メニューで[補助画面を使用する]に
チェックを入れてください。

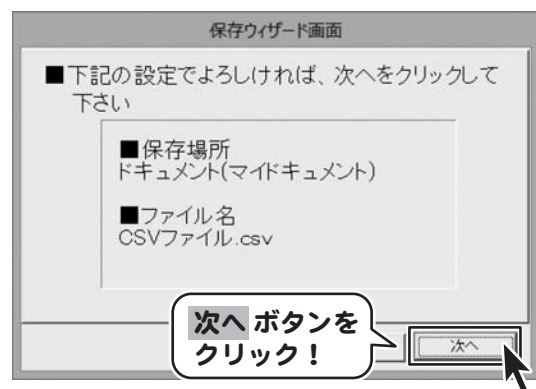


その他の機能・操作説明 〈CSVエディタ〉

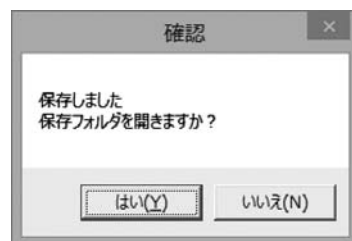
保存ウィザード画面で、ファイル名を入力し、**次へ** ボタンをクリックします。



ファイルの保存場所、ファイル名の確認画面が表示されます。
間違いがない場合は **次へ** ボタンをクリックしてください。



保存後、右のような画面が表示されます。
保存場所をエクスプローラーで開く場合は **はい** ボタンをクリックしてください。



画面・各部の説明

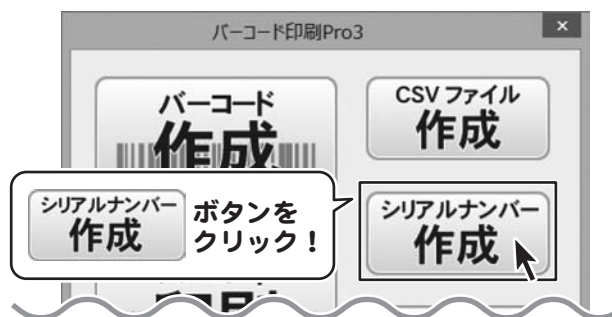
シリアルナンバーを作成する

1 シリアルメーカーを表示します

作業選択画面から

シリアルナンバー
作成

ボタンをクリックします。



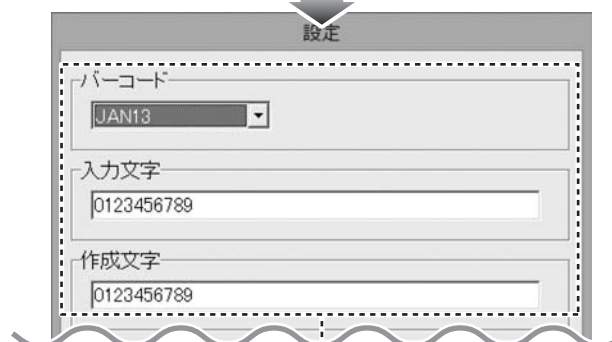
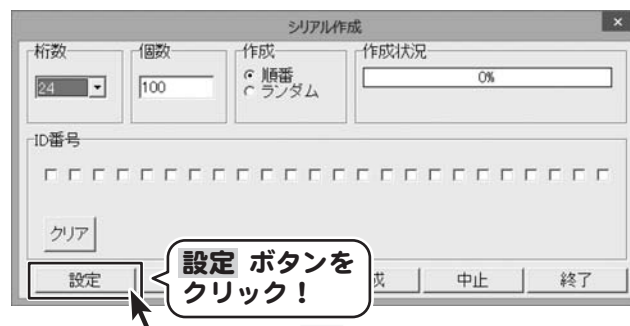
2 シリアルナンバーの設定を行います

設定 ボタンをクリックして、設定画面を表示します。

シリアルを作成するバーコードを選択し、
(ここではJAN-13を選択します)

入力文字、作成文字の設定を行います。

設定が終わりましたら、**OK** ボタンをクリックしてください。



①[バーコード]からシリアルを作成するバーコードの種類を選択します

JAN13
JAN13
ITF
CODE39

[JAN13]を選択!

画面・各部の説明

設定 ボタンをクリックして、設定画面を表示します。
シリアルを作成するバーコードを選択し、
(ここではJAN-13を選択します)
入力文字、作成文字の設定を行います。
設定が終わりましたら、**OK** ボタンをクリックしてください。

設定

バーコード
JAN13

入力文字
0123456789

作成文字
0123456789

②[入力文字]、[作成文字]の設定を行います

入力文字
0123456789

作成文字
0123456789

文字を入力して設定！

設定

バーコード
JAN13

入力文字
0123456789

作成文字
0123456789

OK

OK ボタンをクリック！

画面・各部の説明

3 シリアルナンバーを作成します

[ID番号]、[桁数]、[個数]、[作成]の各項目を設定します。

すべての設定が終わりましたら、**作成** ボタンをクリックします。

シリアル作成

桁数: 12 | 個数: 10 | 作成: 順番 / ランダム | 作成状況: 0%

ID番号

<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	9	3	2	0	0	7	3	1			

クリア

①▼をクリックして[桁数]を設定します

12 ▼

[桁数]を選択!

②[個数]を入力します

10

[個数]を入力!

③[作成]から作成するタイプを選択します

順番 / ランダム

作成するタイプを選択!

④[シリアル番号]の設定を行います

チェックを入れる! ①

シリアル番号を入力! ②

シリアル作成

桁数: 12 | 個数: 10 | 作成: 順番 / ランダム | 作成状況: 0%

ID番号

<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	9	3	2	0	0	7	3	1			

クリア

作成 ボタンをクリック!

設定 表示 作成 中止 終了

画面・各部の説明

名前を付けて保存画面が表示されますので、保存先を指定してファイル名を入力後、**保存** ボタンをクリックして保存してください。

※分かりやすい場所に、分かりやすい名前で保存してください。



お問い合わせ窓口

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「バーコード印刷Pro3」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。



**シリアルナンバーシール
貼付場所**

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、
弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



株式会社アイアールティー

